島根原子力発電所周辺

環境放射線等調査結果

平成２９年度　第４・四半期

島　根　県

まえがき

「平成２９年度島根原子力発電所周辺環境放射線等測定計画」に基づき、発電所周辺地域の環境放射線等の調査を行った。

この報告書は、平成３０年１月から３月の測定結果について、「島根原子力発電所周辺環境放射線等測定技術会」において検討、確認されたものをとりまとめたものである。

目　　　次

Ⅰ　環境放射線関係

調 査 内 容

平成３０年１月～３月の調査内容は次のとおりである。

１．調査機関　　島根県、中国電力株式会社

２．調査項目及び測定法

<table>
<tr><th colspan="3">調査項目</th><th>測定機関</th><th colspan="2">測定法</th><th>測定機器</th></tr>
<tr><td rowspan="2">空間放射線</td><td colspan="2">積算線量</td><td>島根県
中国電力</td><td colspan="2">文部科学省編
「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」による。</td><td>蛍光ガラス線量計
(RPLD)</td></tr>
<tr><td colspan="2">線量率
(ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞﾎﾟｽﾄ)</td><td>島根県</td><td colspan="2">エネルギー補償方式</td><td>NaI(Tl)シンチレーション検出器（深田北、北講武及び片句はゲルマニウム半導体検出器によるγ線エネルギー弁別装置付き）</td></tr>
<tr><td colspan="3">人工放射能面密度</td><td>島根県</td><td colspan="2">ゲルマニウム半導体検出器による in-situ 測定</td><td>高分解能γ線スペクトロメータ（高純度ゲルマニウム検出器）</td></tr>
<tr><td rowspan="12">環境試料中の放射能</td><td rowspan="9">γ線スペクトロメトリー対象核種</td><td rowspan="2">浮遊塵</td><td rowspan="3">島根県</td><td>計測試料</td><td>分析法</td><td rowspan="9">高分解能γ線スペクトロメータ（高純度ゲルマニウム検出器）</td></tr>
<tr><td>捕集フィルター</td><td rowspan="8">文部科学省編
「ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリー」による。</td></tr>
<tr><td>海底土</td><td>乾物</td></tr>
<tr><td>陸土</td><td rowspan="6">島根県
中国電力</td><td>乾物</td></tr>
<tr><td>海水</td><td>吸着物</td></tr>
<tr><td>陸水</td><td>濃縮物</td></tr>
<tr><td>牛乳</td><td>生試料</td></tr>
<tr><td rowspan="2">植物
農産物
海産生物</td><td>灰化物（ヨウ素131以外の核種）</td></tr>
<tr><td>生体(ヨウ素131)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">トリチウム</td><td>大気水</td><td>島根県</td><td colspan="2" rowspan="2">文部科学省編
「トリチウム分析法」による。</td><td rowspan="2">低バックグラウンド
液体シンチレーション
計数装置</td></tr>
<tr><td>海水
陸水</td><td>島根県
中国電力</td></tr>
<tr><td>ストロンチウム90</td><td>植物
農産物
陸土
海水
海産生物</td><td>島根県</td><td colspan="2">文部科学省編
「放射性ストロンチウム分析法」による。</td><td>低バックグラウンド
ガスフロー計数装置</td></tr>
</table>

３．評価と調査結果の概要

（１）評価結果

今期の調査結果について、各々の測定項目について詳細な検討を行ったが、島根原子力発電所による影響は認められなかった。

（２）調査結果の概要

１）空間放射線

a）積算線量（P7）

片句地点、御津地点及び古浦地点を除くすべての地点で、平常の変動幅内であった。

片句地点については平成 25 年度に、御津地点及び古浦地点については平成 26 年度に実施した局舎更新に伴う測定環境の変化および場所の移動を行ったため、平常の変動幅は未設定であるが、一般の環境で認められる程度の値であった。

b）線 量 率（モニタリングポストによる測定）（P17～19）

１月に深田北、末次、手結、名分、大芦別所、安来、雲南で、２月にすべての地点で、３月に御津、片句、上講武、池平、魚瀬、上大野、加賀で平常の変動幅を超える線量率が測定された。気象の状況や人工放射性核種の影響等を調査した結果、いずれも降水による線量率の増加であった（原因究明のフローは参考資料６参照）。なお、平成 30 年 2 月 4 日 17 時 46 分に深田北において雷雲活動の影響と考えられる異常値がみられたため、統計処理から除外した。詳細は参考資料５（P46）のとおりである。

２）環境試料中の放射能

a）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種（P21～27）

今期の試料から対象核種は検出されなかった。

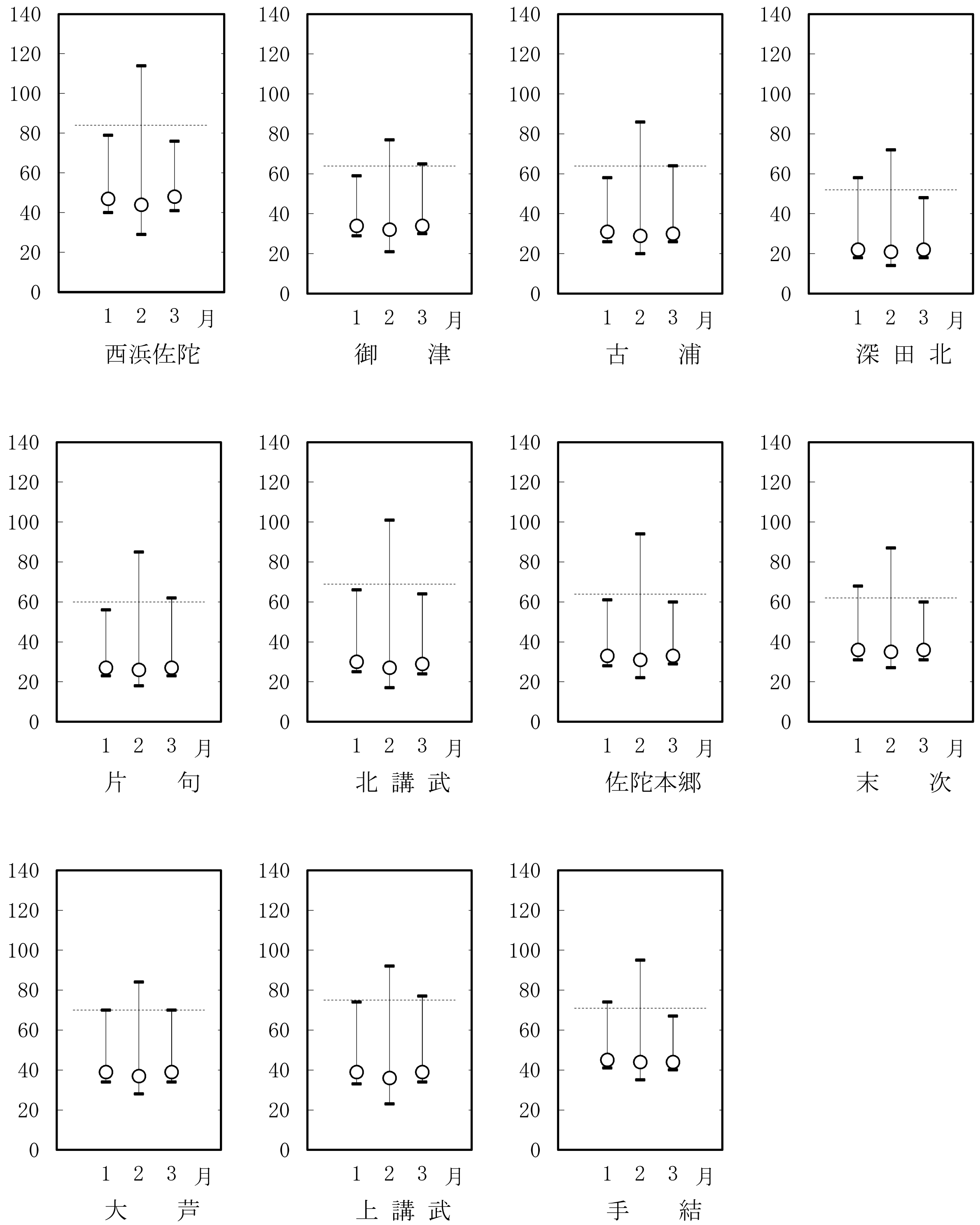
b）トリチウム（P28～29）

今期は大気水（2 月～3 月：深田北、2 月～3 月：北講武）から検出された。

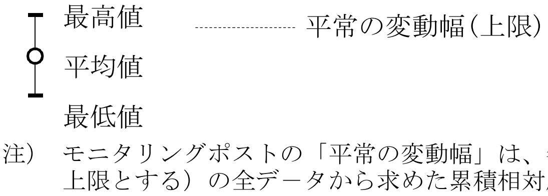
大気水は平成 29 年度から測定を開始したため、平常の変動幅は未設定であるが、一般の環境で認められる程度の値であり、自然放射能等によるものと考えられる。

C）ストロンチウム 90（P30）

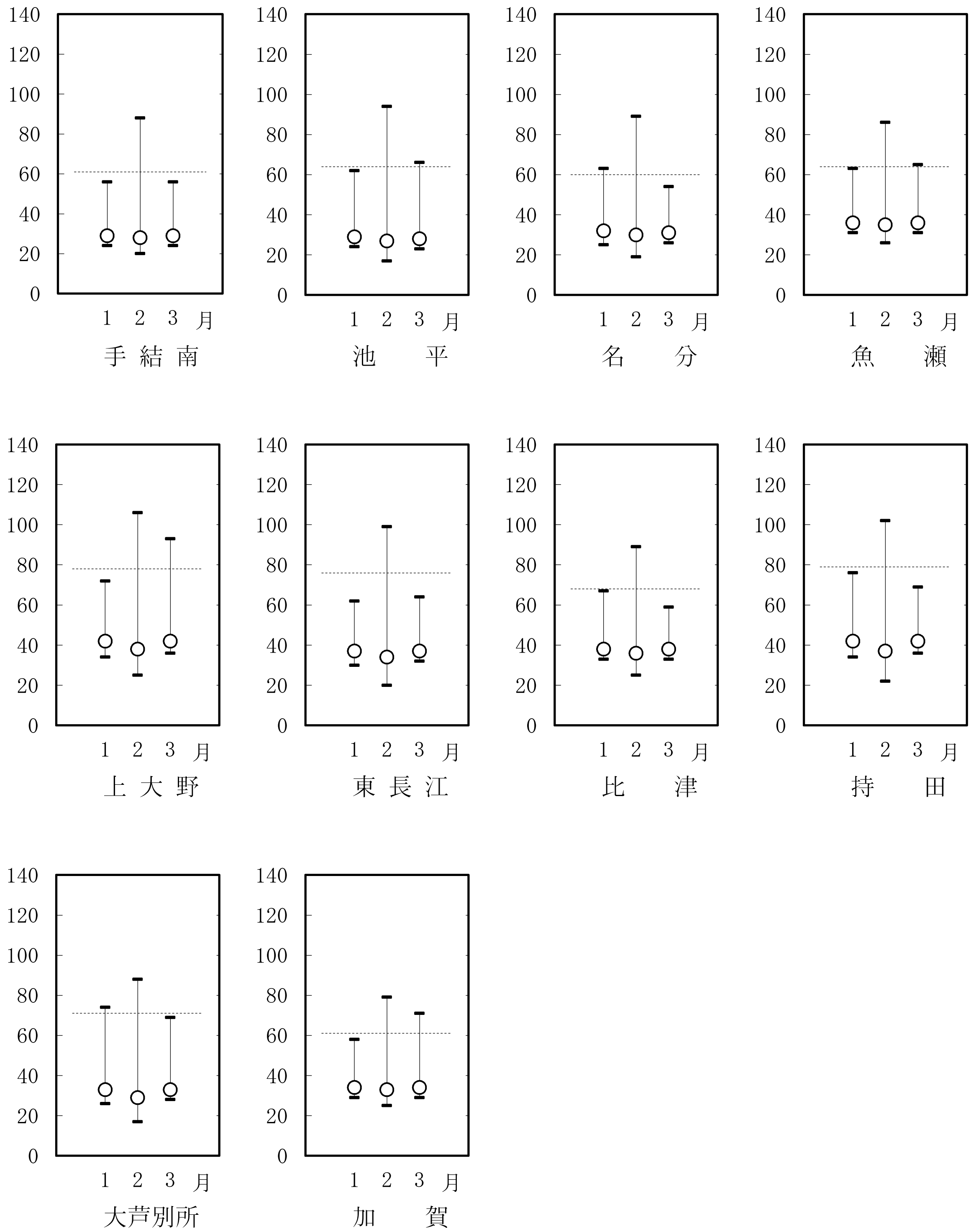
第３四半期は農産物（ほうれん草：御津）からストロンチウム 90 が検出されたが、平常の変動幅内であり過去の大気圏内核実験等によるものと考えられる。



モニタリングポスト各局の月間の平均値、最高値及び最低値（単位：nGy/h）



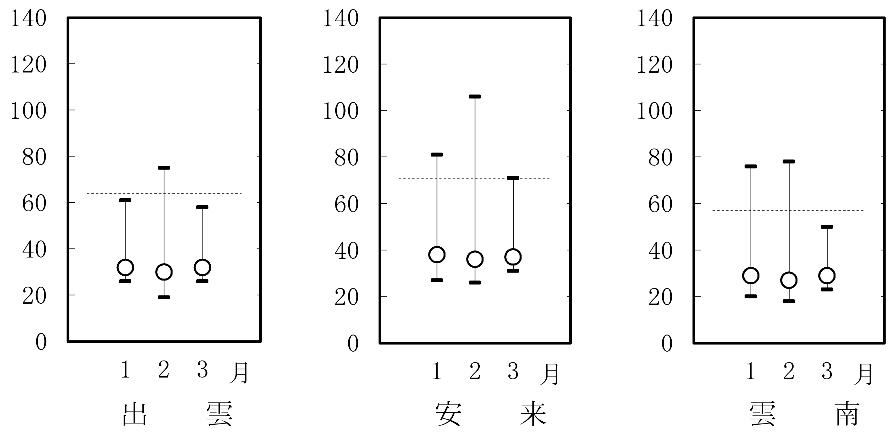
（注）　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。



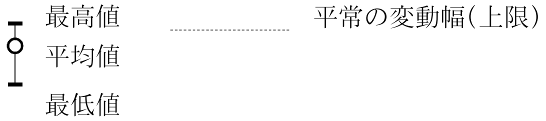
モニタリングポスト各局の月間の平均値、最高値及び最低値（単位：nGy/h）

最高値
平均値
最低値
平常の変動幅(上限)

（注）　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。



モニタリングポスト各局の月間の平均値、最高値及び最低値（単位：nGy/h）



（注）　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

環　境　試　料　中　の　放　射　能

ガンマ線スペクトロメトリー対象核種

試料名			測定試料数	測定結果						^{137}Cs平常の変動幅	単位
				^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs		
浮遊塵			9	ND	ND	ND	ND		ND	ND	μBq/m^3
牛乳	原乳		1					ND		ND(^{131}I)	mBq/ℓ
海産生物	なまこ		2	ND	ND	ND	ND		ND	ND	Bq/kg(生)
	さざえ	肉	2	ND	ND	ND	ND		ND	ND〜0.04	
		内臓	2	ND	ND	ND	ND		ND	ND〜0.04	
	むらさきいがい		2	ND	ND	ND	ND		ND	ND	
	あらめ		1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND〜0.10	
	岩のり		1	ND	ND	ND	ND		ND	ND	

（注）　NDは検出下限値未満を示す。

トリチウム

試料名		測定試料数	測定値	平常の変動幅	単位
大気水	（大気中濃度）	6	ND〜2.9	（注2）	mBq/m^3
	（捕集水濃度）		ND〜0.45		Bq/ℓ
海水		2	ND	ND〜0.78	

（注）1.　NDは検出下限値未満を示す。

2.　平成29年度から測定を開始したため、「平常の変動幅」は未設定である。

ストロンチウム９０

試料名	測定試料数	測定値	平常の変動幅	単位
ほうれん草	1	0.16	0.04〜0.16	Bq/kg（生）

４．調査項目別測定結果

（１）空間放射線

１）積算線量

単　位：【 mGy/90 日 】

測定地点	測定値				平常の変動幅	年間線量 (mGy/365 日)	測定者	備考
	４～６月	７～９月	10～12月	１～３月				
一矢	0.15	0.15	0.15	0.15	0.14～0.15	0.61	中国電力	
佐陀本郷	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12～0.13	0.53	〃	
深田	0.12	0.12	0.12	0.12	0.11～0.12	0.49	〃	
片句	0.12	0.13	0.13	0.13	(0.12～0.13) (注 3)	0.53	島根県	
	0.13	0.13	0.13	0.13		0.53	中国電力	
御津	0.14	0.14	0.14	0.15	(0.14～0.15) (注 4)	0.58	島根県	
	0.14	0.14	0.14	0.14		0.57	中国電力	
旦過	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13～0.14	0.53	〃	
古浦	0.13	0.13	0.13	0.13	(0.13～0.13) (注 4)	0.53	島根県	
	0.13	0.13	0.13	0.13		0.53	中国電力	
恵曇	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12～0.13	0.49	〃	
手結	0.11	0.11	0.11	0.11	0.10～0.11	0.45	〃	
上講武	0.14	0.14	0.15	0.15	0.14～0.16	0.59	島根県	
南講武	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12～0.13	0.49	〃	
	0.12	0.12	0.12	0.12		0.49	中国電力	
佐陀宮内	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15～0.15	0.61	島根県	
大芦	0.14	0.14	0.15	0.15	0.14～0.15	0.59	〃	
加賀	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12～0.13	0.52	〃	
西生馬	0.16	0.16	0.16	0.15	0.15～0.16	0.64	〃	
西川津	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13～0.14	0.57	〃	

（注）　1. 測定方法　蛍光ガラス線量計（RPLD）で測定した。

2. 積算線量の「平常の変動幅」は前年度までの５年間の最小値から最大値までの範囲である。

3. 片句地点は平成 25 年度に局舎更新に伴って測定地点を変更したため「平常の変動幅」は未設定である。なお、参考として平成 26～28 年度の変動幅を記載した。

4. 御津地点及び古浦地点は平成 26 年度に局舎更新に伴って測定地点を変更したため「平常の変動幅」は未設定である。なお、参考として平成 27～28 年度の変動幅を記載した。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単 位 :【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　　分	測 定 値			平常の変動幅 （上限）	備　考
		４月	５月	６月		
西 浜 佐 陀	平 均 値	48	49	50	８４	
	最 高 値	91	72	73		
	最 低 値	43	44	45		
御　　津	平 均 値	33	33	33	６４	
	最 高 値	69	50	50		
	最 低 値	29	30	30		
古　　浦	平 均 値	29	29	30	６４	
	最 高 値	66	46	50		
	最 低 値	26	27	26		
深 田 北	平 均 値	21	21	22	５２	
	最 高 値	59	39	43		
	最 低 値	18	19	19		
片　　句	平 均 値	26	26	26	６０	
	最 高 値	65	45	49		
	最 低 値	23	23	23		
北 講 武	平 均 値	28	28	28	６９	
	最 高 値	70	47	50		
	最 低 値	25	25	24		
佐 陀 本 郷	平 均 値	32	32	32	６４	
	最 高 値	68	47	54		
	最 低 値	29	29	29		
末　　次	平 均 値	35	36	36	６２	
	最 高 値	68	48	50		
	最 低 値	31	32	32		
大　　芦	平 均 値	38	38	38	７０	
	最 高 値	77	53	56		
	最 低 値	34	35	35		
上 講 武	平 均 値	38	38	38	７５	
	最 高 値	79	55	60		
	最 低 値	34	32	35		
手　　結	平 均 値	43	44	44	７１	
	最 高 値	77	56	62		
	最 低 値	40	41	41		

（注） 1. 測 定 者　　島根県

2. 測定方法　　３”φ球形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。

3. 測定値は、２分値である。

4. モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単　位：【 nGy/h 】

測定地点	区分	測定値			平常の変動幅（上限）	備考
		４月	５月	６月		
手結南	平均値	28	28	28	６１	
	最高値	67	43	50		
	最低値	24	25	25		
池平	平均値	27	26	27	６４	
	最高値	68	45	54		
	最低値	23	23	23		
名分	平均値	30	30	30	６０	
	最高値	64	44	49		
	最低値	25	26	25		
魚瀬	平均値	35	35	35	６４	
	最高値	70	49	59		
	最低値	30	31	32		
上大野	平均値	41	43	43	７８	
	最高値	84	58	67		
	最低値	37	38	38		
東長江	平均値	36	37	38	７６	
	最高値	84	57	64		
	最低値	32	32	34		
比津	平均値	37	37	38	６８	
	最高値	74	57	57		
	最低値	33	33	34		
持田	平均値	41	41	41	７９	
	最高値	80	59	60		
	最低値	36	37	35		
大芦別所	平均値	32	32	33	７１	
	最高値	78	52	53		
	最低値	28	29	29		
加賀	平均値	32	32	33	６１	
	最高値	66	45	49		
	最低値	29	29	29		

(注)　1.　測定者　　島根県

2.　測定方法　　２”φ円筒形NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeVのエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単 位 :【 nGy/h 】

測 定 地 点	区 分	測定値 4月	測定値 5月	測定値 6月	平常の変動幅（上限）	備 考
出 雲	平 均 値	31	31	32	６４	
	最 高 値	70	46	65		
	最 低 値	26	26	26		
安 来	平 均 値	38	37	35	７１	
	最 高 値	84	64	94		
	最 低 値	33	29	29		
雲 南	平 均 値	28	28	29	５７	
	最 高 値	70	49	53		
	最 低 値	24	24	24		

(注) 1. 測 定 者　島根県

2. 測定方法　２”φ円筒形NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeVのエネルギー範囲で測定した。

3. 測定値は、２分値である。

4. モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

2）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単　位：【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　分	測定値 7月	測定値 8月	測定値 9月	平常の変動幅（上限）	備　考
西浜佐陀	平均値	48	49	49	８４	
	最高値	113	89	82		
	最低値	43	43	42		
御津	平均値	33	33	34	６４	
	最高値	70	65	63		
	最低値	30	30	30		
古浦	平均値	29	29	30	６４	
	最高値	64	65	57		
	最低値	26	26	27		
深田北	平均値	21	21	22	５２	
	最高値	52	54	48		
	最低値	19	19	19		
片句	平均値	26	26	27	６０	
	最高値	56	54	55		
	最低値	23	23	23		
北講武	平均値	29	29	29	６９	
	最高値	97	72	64		
	最低値	26	25	25		
佐陀本郷	平均値	32	32	33	６４	
	最高値	87	68	62		
	最低値	29	29	29		
末次	平均値	35	35	36	６２	
	最高値	70	57	54		
	最低値	32	32	32		
大芦	平均値	38	38	38	７０	
	最高値	73	62	65		
	最低値	35	35	35		
上講武	平均値	38	38	39	７５	
	最高値	106	76	72		
	最低値	34	34	35		
手結	平均値	43	44	44	７１	
	最高値	67	67	68		
	最低値	40	40	41		

（注）　1.　測定者　　島根県

2.　測定方法　　３”φ球形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

2）線 量 率

a）モニタリングポストによる測定

単　位：【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　分	測定値			平常の変動幅（上限）	備　考
		7月	8月	9月		
手　結　南	平 均 値	28	28	29	６１	
	最 高 値	54	60	57		
	最 低 値	25	24	24		
池　　平	平 均 値	26	26	28	６４	
	最 高 値	73	67	58		
	最 低 値	23	23	22		
名　　分	平 均 値	30	30	31	６０	
	最 高 値	81	65	59		
	最 低 値	26	26	25		
魚　　瀬	平 均 値	35	35	36	６４	
	最 高 値	70	64	60		
	最 低 値	32	31	31		
上　大　野	平 均 値	42	42	43	７８	
	最 高 値	80	78	74		
	最 低 値	37	37	35		
東　長　江	平 均 値	37	37	38	７６	
	最 高 値	89	78	72		
	最 低 値	33	32	32		
比　　津	平 均 値	37	37	38	６８	
	最 高 値	89	65	62		
	最 低 値	33	33	33		
持　　田	平 均 値	40	41	42	７９	
	最 高 値	82	66	69		
	最 低 値	35	36	36		
大 芦 別 所	平 均 値	32	32	33	７１	
	最 高 値	101	76	66		
	最 低 値	28	28	29		
加　　賀	平 均 値	32	32	33	６１	
	最 高 値	60	52	56		
	最 低 値	28	29	29		

(注)　1.　測 定 者　　島根県

2.　測定方法　　2”φ円筒形NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeVのエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単　位 :【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　　分	測　定　値			平常の変動幅（上限）	備　考
		７月	８月	９月		
出　雲	平 均 値	31	31	32	６４	
	最 高 値	63	66	56		
	最 低 値	25	26	26		
安　来	平 均 値	37	36	38	７１	
	最 高 値	67	74	75		
	最 低 値	29	30	29		
雲　南	平 均 値	28	29	30	５７	
	最 高 値	49	69	58		
	最 低 値	23	24	24		

(注)　1.　測 定 者　　島根県

2.　測定方法　　２”φ円筒形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単　位：【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　　分	測　定　値			平常の変動幅（上限）	備　　考
		10 月	11 月	12 月		
西 浜 佐 陀	平 均 値	48	48	48	８４	
	最 高 値	70	78	93		
	最 低 値	42	43	43		
御　　津	平 均 値	34	33	34	６４	
	最 高 値	53	55	67		
	最 低 値	30	30	30		
古　　浦	平 均 値	30	30	30	６４	
	最 高 値	51	56	58		
	最 低 値	26	26	27		
深 田 北	平 均 値	22	22	22	５２	
	最 高 値	43	47	54		
	最 低 値	19	19	19		
片　　句	平 均 値	27	26	27	６０	
	最 高 値	53	52	65		
	最 低 値	23	23	24		
北 講 武	平 均 値	29	29	29	６９	
	最 高 値	54	56	88		
	最 低 値	24	25	25		
佐 陀 本 郷	平 均 値	33	32	33	６４	
	最 高 値	52	56	72		
	最 低 値	29	29	29		
末　　次	平 均 値	36	36	36	６２	
	最 高 値	49	58	65		
	最 低 値	31	31	32		
大　　芦	平 均 値	39	38	38	７０	
	最 高 値	65	65	77		
	最 低 値	34	35	34		
上 講 武	平 均 値	39	38	39	７５	
	最 高 値	59	63	100		
	最 低 値	35	35	35		
手　　結	平 均 値	44	44	44	７１	
	最 高 値	67	67	75		
	最 低 値	40	41	41		

(注)　1.　測 定 者　　島根県

2.　測定方法　　３”φ球形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単　位：【 nGy/h 】

測定地点	区分	測定値 10月	測定値 11月	測定値 12月	平常の変動幅（上限）	備考
手結南	平均値	29	29	29	６１	
	最高値	54	53	62		
	最低値	24	25	25		
池平	平均値	28	28	28	６４	
	最高値	49	59	60		
	最低値	23	24	24		
名分	平均値	31	31	31	６０	
	最高値	48	50	72		
	最低値	26	27	27		
魚瀬	平均値	35	35	36	６４	
	最高値	56	58	63		
	最低値	31	31	32		
上大野	平均値	42	42	42	７８	
	最高値	66	73	91		
	最低値	37	37	37		
東長江	平均値	37	37	37	７６	
	最高値	61	72	98		
	最低値	32	32	32		
比津	平均値	38	38	38	６８	
	最高値	60	64	91		
	最低値	32	33	33		
持田	平均値	42	42	42	７９	
	最高値	65	73	108		
	最低値	35	34	36		
大芦別所	平均値	33	32	33	７１	
	最高値	59	58	97		
	最低値	28	28	28		
加賀	平均値	34	33	33	６１	
	最高値	70	53	74		
	最低値	28	29	29		

(注)　1.　測定者　　島根県

2.　測定方法　　２”φ円筒形NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeVのエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単　位 :【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　　　分	測　定　値			平常の変動幅（上限）	備　　考
		10 月	11 月	12 月		
出　　　雲	平　均　値	32	31	31	６４	
	最　高　値	56	54	64		
	最　低　値	26	25	26		
安　　　来	平　均　値	38	38	39	７１	
	最　高　値	69	67	77		
	最　低　値	32	33	32		
雲　　　南	平　均　値	30	30	29	５７	
	最　高　値	51	62	60		
	最　低　値	25	24	24		

(注)　1.　測 定 者　　島根県

2.　測定方法　　２”φ円筒形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、
５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単 位 :【 nGy/h 】

測 定 地 点	区 分	測定値			平常の変動幅（上限）	備 考
		１月	２月	３月		
西 浜 佐 陀	平 均 値	47	44	48	８４	
	最 高 値	79	114	76		
	最 低 値	40	29	41		
御 津	平 均 値	34	32	34	６４	
	最 高 値	59	77	65		
	最 低 値	29	21	30		
古 浦	平 均 値	31	29	30	６４	
	最 高 値	58	86	64		
	最 低 値	26	20	26		
深 田 北	平 均 値	22	21	22	５２	
	最 高 値	58	72	48		
	最 低 値	18	14	18		
片 句	平 均 値	27	26	27	６０	
	最 高 値	56	85	62		
	最 低 値	23	18	23		
北 講 武	平 均 値	30	27	29	６９	
	最 高 値	66	101	64		
	最 低 値	25	17	24		
佐 陀 本 郷	平 均 値	33	31	33	６４	
	最 高 値	61	94	60		
	最 低 値	28	22	29		
末 次	平 均 値	36	35	36	６２	
	最 高 値	68	87	60		
	最 低 値	31	27	31		
大 芦	平 均 値	39	37	39	７０	
	最 高 値	70	84	70		
	最 低 値	34	28	34		
上 講 武	平 均 値	39	36	39	７５	
	最 高 値	74	92	77		
	最 低 値	33	23	34		
手 結	平 均 値	45	44	44	７１	
	最 高 値	74	95	67		
	最 低 値	41	35	40		

(注)
1. 測 定 者　　島根県
2. 測定方法　　３”φ球形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。
3. 測定値は、２分値である。
4. モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

2）線 量 率

a）モニタリングポストによる測定

単　位：【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　　分	測定値 1月	測定値 2月	測定値 3月	平常の変動幅（上限）	備　　考
手　結　南	平 均 値	29	28	29	６１	
	最 高 値	56	88	56		
	最 低 値	24	20	24		
池　　平	平 均 値	29	27	28	６４	
	最 高 値	62	94	66		
	最 低 値	24	17	23		
名　　分	平 均 値	32	30	31	６０	
	最 高 値	63	89	54		
	最 低 値	25	19	26		
魚　　瀬	平 均 値	36	35	36	６４	
	最 高 値	63	86	65		
	最 低 値	31	26	31		
上　大　野	平 均 値	42	38	42	７８	
	最 高 値	72	106	93		
	最 低 値	34	25	36		
東　長　江	平 均 値	37	34	37	７６	
	最 高 値	62	99	64		
	最 低 値	30	20	32		
比　　津	平 均 値	38	36	38	６８	
	最 高 値	67	89	59		
	最 低 値	33	25	33		
持　　田	平 均 値	42	37	42	７９	
	最 高 値	76	102	69		
	最 低 値	34	22	36		
大 芦 別 所	平 均 値	33	29	33	７１	
	最 高 値	74	88	69		
	最 低 値	26	17	28		
加　　賀	平 均 値	34	33	34	６１	
	最 高 値	58	79	71		
	最 低 値	29	25	29		

（注）　1.　測 定 者　　島根県

2.　測定方法　　２”φ円筒形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、
５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

２）線 量 率

ａ）モニタリングポストによる測定

単　位：【 nGy/h 】

測 定 地 点	区　　分	測定値 1月	測定値 ２月	測定値 ３月	平常の変動幅（上限）	備　　考
出　　雲	平 均 値	32	30	32	６４	
	最 高 値	61	75	58		
	最 低 値	26	19	26		
安　　来	平 均 値	38	36	37	７１	
	最 高 値	81	106	71		
	最 低 値	27	26	31		
雲　　南	平 均 値	29	27	29	５７	
	最 高 値	76	78	50		
	最 低 値	20	18	23		

(注)　1.　測 定 者　　島根県

2.　測定方法　　２”φ円筒形 NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、５０keV～３MeV のエネルギー範囲で測定した。

3.　測定値は、２分値である。

4.　モニタリングポストの「平常の変動幅」は、各測定地点における前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±標準偏差×３）相当の範囲である。

（２）地表面における人工放射能

１）人工放射能面密度

単　位：【 kBq/m^2 】

測定地点	測定月日	対象核種						^{137}Cs 平常の変動幅	備考
		^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs		
西浜佐陀	５月23日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注５)	
御津	11月22日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND～0.01	
古浦	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND～0.02	
深田北	11月28日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
片句	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注７)	
北講武	11月22日	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	(注７)	
佐陀本郷	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND～0.02	
末次	11月22日	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	(注６)	
大芦	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND～0.03	
上講武	11月22日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
手結	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
手結南	11月22日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
池平	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
名分	11月22日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
魚瀬	５月23日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
上大野	11月28日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
東長江	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
比津	11月28日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
持田	５月23日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
大芦別所	11月28日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
加賀	５月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND～0.01	
出雲	11月28日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
安来	５月23日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	
雲南	11月28日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(注６)	

（注）
1. 測定者　島根県
2. 測定方法　ゲルマニウム半導体検出器による in-situ 測定（地上高 1m）
3. 対象核種は地表面分布していると仮定した。
4. ^{137}Cs「平常の変動幅」は前年度までの 5 年間の最小値から最大値までの範囲である。
5. 西浜佐陀地点は平成 26 年度の局舎更新に伴って、環境が変化したため「平常の変動幅」は未設定である。
6. 平成 28 年度から測定を開始したため「平常の変動幅」は未設定である。
7. 片句地点、北講武地点は平成 25 年度の局舎更新に伴って、平成 26 年度から測定地点を変更したため「平常の変動幅」は未設定である。

（３）環境試料中の放射能

１）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種

浮　遊　塵　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 $\mu Bq/m^3$ 】

採取地点	採取期間	対象核種					天然核種		測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
		^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	^{7}Be	^{40}K		
御津	３月31日～５月１日	ND	ND	ND	ND	ND	5,900	ND	島根県	ND
	５月１日～６月１日	ND	ND	ND	ND	ND	5,200	ND	〃	
	６月１日～７月３日	ND	ND	ND	ND	ND	2,900	ND	〃	
	７月３日～８月１日	ND	ND	ND	ND	ND	2,700	ND	〃	
	８月１日～９月１日	ND	ND	ND	ND	ND	2,500	ND	〃	
	９月１日～10月２日	ND	ND	ND	ND	ND	4,700	ND	〃	
	10月２日～10月31日	ND	ND	ND	ND	ND	4,900	ND	〃	
	10月31日～11月30日	ND	ND	ND	ND	ND	6,100	ND	〃	
	11月30日～12月28日	ND	ND	ND	ND	ND	5,400	ND	〃	
	12月28日～１月31日	ND	ND	ND	ND	ND	4,600	ND	〃	
	１月31日～３月１日	ND	ND	ND	ND	ND	5,700	ND	〃	
	３月１日～３月30日	ND	ND	ND	ND	ND	6,400	ND	〃	
古浦	３月31日～５月１日	ND	ND	ND	ND	ND	5,900	ND	島根県	ND
	５月１日～６月１日	ND	ND	ND	ND	ND	5,300	ND	〃	
	６月１日～７月３日	ND	ND	ND	ND	ND	3,300	ND	〃	
	７月３日～８月１日	ND	ND	ND	ND	ND	3,200	ND	〃	
	８月１日～９月１日	ND	ND	ND	ND	ND	2,800	ND	〃	
	９月１日～10月２日	ND	ND	ND	ND	ND	5,300	ND	〃	
	10月２日～10月31日	ND	ND	ND	ND	ND	3,900	ND	〃	
	10月31日～11月30日	ND	ND	ND	ND	ND	6,600	ND	〃	
	(注4)11月30日～12月11日	ND	ND	ND	ND	ND	5,100	ND	〃	
	12月28日～１月31日	ND	ND	ND	ND	ND	5,100	ND	〃	
	１月31日～３月１日	ND	ND	ND	ND	ND	6,300	ND	〃	
	３月１日～３月30日	ND	ND	ND	ND	ND	7,800	ND	〃	
西浜佐陀	３月31日～５月１日	ND	ND	ND	ND	ND	6,400	ND	島根県	(ND)(注３)
	５月１日～６月１日	ND	ND	ND	ND	ND	6,000	ND	〃	
	６月１日～７月３日	ND	ND	ND	ND	ND	2,900	ND	〃	
	７月３日～８月１日	ND	ND	ND	ND	ND	2,200	ND	〃	
	８月１日～９月１日	ND	ND	ND	ND	ND	2,100	ND	〃	
	９月１日～10月２日	ND	ND	ND	ND	ND	3,800	ND	〃	
	10月２日～10月31日	ND	ND	ND	ND	ND	4,000	ND	〃	
	10月31日～11月30日	ND	ND	ND	ND	ND	4,600	ND	〃	
	11月30日～12月28日	ND	ND	ND	ND	ND	4,500	ND	〃	
	12月28日～１月31日	ND	ND	ND	ND	ND	6,300	ND	〃	
	１月31日～３月１日	ND	ND	ND	ND	ND	4,500	ND	〃	
	３月１日～３月30日	ND	ND	ND	ND	ND	5,300	ND	〃	

(注)　1.　ND は検出下限値未満を示す。

2.　^{137}Cs「平常の変動幅」は平成 17～22 年度及び平成 25～28 年度の 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。平成 23・24 年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。

3.　西浜佐陀地点については、平成 20 年度より測定を開始したので、平成 20～22 年度及び平成 25～28 年度の値を参考値として記載した。

4.　古浦地点の 12 月 12 日から 12 月 28 日までは、機器故障のため試料採取できなかった。

陸　　　水　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 mBq/ℓ 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種 ^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	天然核種 ^{7}Be	^{40}K	測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
池水	表層水	一矢（注３）	5月10日	ND	ND	ND	ND	ND	32	72	島根県	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	20	82	中国電力	
		上講武	5月12日	ND	ND	ND	ND	ND	7.3	47	〃	ND
		西谷（注３）	5月10日	ND	ND	ND	ND	ND	14	30	島根県	（注４）
				ND	ND	ND	ND	ND	19	27	中国電力	
			11月21日	ND	ND	ND	ND	ND	32	30	島根県	
				ND	ND	ND	ND	ND	32	39	中国電力	
水道原水	着水井	忌部浄水場（注３）	5月10日	ND	ND	ND	ND	ND	18	52	島根県	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	15	59	中国電力	
			11月21日	ND	ND	ND	ND	ND	29	44	島根県	
				ND	ND	ND	ND	ND	25	48	中国電力	

（注） 1.　NDは検出下限値未満を示す。
2.　^{137}Cs「平常の変動幅」は平成17～22年度及び平成25～28年度の10年間の最小値から最大値までの範囲である。平成23･24年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。
3.　同一地点で各測定者が採取し、各測定者が前処理を実施し、測定している。
4.　平成29年度から測定を開始したため､「平常の変動幅」は未設定である。

植　　　物　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種 ^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs	天然核種 ^{7}Be	^{40}K	測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
松葉	2年葉	御津	4月14日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	30	67	島根県	ND～0.06
		西浜佐陀	7月31日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	36	61	〃	(ND～0.13)（注３）
		深田北	10月11日	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	36	66	〃	(0.04～0.07)（注３）
				ND	ND	ND	ND		ND	35	66	中国電力	

（注） 1.　NDは検出下限値未満を示す。
2.　^{137}Cs「平常の変動幅」は平成17～22年度及び平成25～28年度の10年間の最小値から最大値までの範囲である。平成23･24年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。
3.　西浜佐陀地点及び深田北地点の^{137}Cs「平常の変動幅」は平成27年度より測定を開始したので、平成27～28年度の値を参考値として記載した。

農　産　物　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単 位 :【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種						天然核種		測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
				^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs	^{7}Be	^{40}K		
大根	根	御津	12月18日	ND	ND	ND	ND		ND	0.61	140	島根県	ND
		根連木	4月7日	ND	ND	ND	ND		ND	0.77	66	中国電力	ND～0.06
			12月13日	ND	ND	ND	ND		ND	0.67	78	島根県	
ほうれん草	葉	御津	12月18日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	37	310	〃	ND
		根連木（注3）	12月14日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	25	220	〃	ND～0.03
				ND	ND	ND	ND		ND	24	220	中国電力	
キャベツ	葉	御津	5月2日	ND	ND	ND	ND		ND	ND	62	島根県	ND
		根連木	5月12日	ND	ND	ND	ND		ND	0.57	67	〃	ND～0.06
精米		尾坂（注3）	10月11日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	25	〃	ND
				ND	ND	ND	ND		ND	ND	24	中国電力	
茶	葉	北講武（注3）	5月15日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	19	140	島根県	ND～0.06
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	19	140	中国電力	

（注） 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ^{137}Cs「平常の変動幅」は平成17～22年度及び平成25～28年度の10年間の最小値から最大値までの範囲である。平成23･24年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。

3. 同一地点で採取された試料を分割し、各測定者が前処理を実施し、測定している。

牛　　乳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 mBq/ℓ 】

<table>
<tr><th rowspan="2">試料名</th><th rowspan="2">採取地点</th><th rowspan="2">採取月日</th><th>対象核種</th><th rowspan="2">測定者</th></tr>
<tr><th>131 I</th></tr>
<tr><td rowspan="6">原　乳</td><td rowspan="6">南講武</td><td rowspan="2">４月12日
（注３）</td><td>ND</td><td>島根県</td></tr>
<tr><td>ND</td><td>中国電力</td></tr>
<tr><td>７月20日</td><td>ND</td><td>島根県</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10月13日
（注３）</td><td>ND</td><td>〃</td></tr>
<tr><td>ND</td><td>中国電力</td></tr>
<tr><td>１月23日</td><td>ND</td><td>島根県</td></tr>
</table>

（注）1.　ND は検出下限値未満を示す。
　　　2.　^{131}I のみが測定対象である。
　　　3.　同一地点で採取された試料を分割し、各測定者が前処理を実施し、測定している。

陸　　土（濃　度）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 Bq/kg(乾物) 】

<table>
<tr><th rowspan="2">部位</th><th rowspan="2">採取
地点</th><th rowspan="2">採取
月日</th><th colspan="5">対象核種</th><th colspan="2">天然核種</th><th rowspan="2">測定者</th><th rowspan="2">137 Cs
平常の変動幅</th></tr>
<tr><th>54 Mn</th><th>59 Fe</th><th>58 Co</th><th>60 Co</th><th>137 Cs</th><th>7 Be</th><th>40 K</th></tr>
<tr><td rowspan="5">表層土
(0～5cm)</td><td>南講武</td><td>５月16日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>1.5</td><td>ND</td><td>200</td><td>島根県</td><td>ND～2.1</td></tr>
<tr><td>片句</td><td>５月16日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>8.1</td><td>690</td><td>〃</td><td>(ND～0.83)
（注４）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">佐陀宮内
（注５）</td><td rowspan="2">５月16日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>480</td><td>〃</td><td rowspan="2">1.9～27</td></tr>
<tr><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>8.1</td><td>500</td><td>中国電力</td></tr>
<tr><td>西浜佐陀</td><td>５月19日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>9.9</td><td>680</td><td>島根県</td><td>(ND～3.5)
（注６）</td></tr>
</table>

陸　　土（面密度）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 kBq/m^2 】

<table>
<tr><th rowspan="2">部位</th><th rowspan="2">採取
地点</th><th rowspan="2">採取月日</th><th colspan="5">対象核種</th><th>天然核種</th><th rowspan="2">測定者</th><th rowspan="2">137 Cs
平常の変動幅</th></tr>
<tr><th>54 Mn</th><th>59 Fe</th><th>58 Co</th><th>60 Co</th><th>137 Cs</th><th>7 Be</th></tr>
<tr><td rowspan="5">表層土
(0～5cm)</td><td>南講武</td><td>５月16日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>0.05</td><td>ND</td><td>島根県</td><td>ND～0.11</td></tr>
<tr><td>片句</td><td>５月16日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>0.34</td><td>〃</td><td>(ND～0.04)
（注４）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">佐陀宮内
（注５）</td><td rowspan="2">５月16日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>〃</td><td rowspan="2">0.07～1.4</td></tr>
<tr><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>0.22</td><td>中国電力</td></tr>
<tr><td>西浜佐陀</td><td>５月19日</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>0.34</td><td>島根県</td><td>(ND～0.12)
（注６）</td></tr>
</table>

（注）1.　ND は検出下限値未満を示す。
　　　2.　^{137}Cs「平常の変動幅」は平成 17～22 年度及び平成 25～28 年度の 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。
　　　　　平成 23・24 年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。
　　　3.　面密度の表は、濃度の表の値を換算したものである。
　　　4.　片句地点の ^{137}Cs「平常の変動幅」は平成 20 年度より採取ﾎﾟｲﾝﾄを移動したため、平成 20～22 年度及び平成 25～28 年度の値を参考値として記載した。
　　　5.　同一地点で各測定者が採取し、各測定者が前処理を実施し、測定している。
　　　6.　西浜佐陀地点の ^{137}Cs「平常の変動幅」は平成 20 年度より測定を開始したので、平成 20～22 年度及び平成 25～28 年度の値を参考値として記載した。

海　　　水　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 mBq/ℓ 】

部　位	採取地点	採取月日	対象核種					測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
			^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs		
表層水	１号機放水口（注４）	４月25日	ND	ND	ND	ND	2.4	島根県	0.84～2.5
			ND	ND	ND	ND	2.0	中国電力	
		10月12日	ND	ND	ND	ND	1.6	島根県	
			ND	ND	ND	ND	1.8	中国電力	
	２号機放水口付近	５月９日	ND	ND	ND	ND	2.3	島根県	ND～2.4
		10月10日	ND	ND	ND	ND	1.6	中国電力	
	３号機放水口付近	５月９日	ND	ND	ND	ND	2.1	島根県	(1.1～2.4)（注５）
		10月10日	ND	ND	ND	ND	1.7	中国電力	
	取水口	４月25日	ND	ND	ND	ND	2.0	〃	1.3～2.8
		10月12日	ND	ND	ND	ND	1.8	〃	
	１号機放水口沖	５月９日	ND	ND	ND	ND	2.1	島根県	1.4～2.3
		11月２日	ND	ND	ND	ND	1.7	〃	
	２・３号機放水口沖	５月９日	ND	ND	ND	ND	2.1	〃	1.3～2.4
		11月２日	ND	ND	ND	ND	1.7	〃	
	手結沖	５月９日	ND	ND	ND	ND	1.9	〃	ND～2.4
		10月13日	ND	ND	ND	ND	1.4	中国電力	

（注）
1. ND は検出下限値未満を示す。
2. ^{137}Cs「平常の変動幅」は平成 17～22 年度及び平成 25～28 年度の 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。平成 23･24 年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。
3. 天然核種（ ^{7}Be、^{40}K ）は、試料調製過程で除去され測定出来ない。
4. 同一地点で各測定者が採取し、各測定者が前処理を実施し、測定している。
5. ３号機放水口付近については、平成 21 年度より測定を開始したので、平成 21～22 年度及び平成 25～28 年度の値を参考値として記載した。

海　底　土　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 Bq/kg(乾物) 】

部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
			^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	^{7}Be	^{40}K		
表層底質	１号機放水口沖	５月９日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	100	島根県	ND
	２・３号機放水口沖	５月９日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	75	〃	ND
	手結沖	５月９日	ND	ND	ND	ND	ND	9.2	300	〃	ND

（注）
1. ND は検出下限値未満を示す。
2. ^{137}Cs「平常の変動幅」は平成 17～22 年度及び平成 25～28 年度の 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。平成 23・24 年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。

海 産 生 物（1） 単 位:【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					天然核種		測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
				^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	^{7}Be	^{40}K		
かさご	肉	発電所付近沿岸	6月22日	ND	ND	ND	ND	0.09	ND	100	島根県	0.06～0.15
なまこ	肉	1号機放水口湾付近	1月14日	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	21	〃	ND（注３）
		宮崎鼻付近	3月29日	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	24	〃	(ND)（注４）
さざえ	肉	1号機放水口湾付近	4月23日	ND	ND	ND	ND	ND	0.74	82	〃	ND～0.04（注５）
			7月18日	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	75	〃	
			10月17日	ND	ND	ND	ND	ND	0.83	77	〃	
			1月14日	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	76	〃	
		宮崎鼻付近	4月24日	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	75	〃	ND～0.04
			9月24日	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	78	〃	
			(注６)								〃	
			2月25日	ND	ND	ND	ND	ND	0.36	86	〃	
	内臓	1号機放水口湾付近	4月23日	ND	ND	ND	ND	ND	3.9	71	〃	ND（注５）
			7月18日	ND	ND	ND	ND	ND	5.6	50	〃	
			10月17日	ND	ND	ND	ND	ND	2.9	38	〃	
			1月14日	ND	ND	ND	ND	ND	5.5	51	〃	
		宮崎鼻付近	4月24日	ND	ND	ND	ND	ND	2.5	62	〃	ND～0.04
			9月24日	ND	ND	ND	ND	ND	2.4	43	〃	
			(注６)								〃	
			2月25日	ND	ND	ND	ND	ND	2.7	70	〃	
むらさきいがい	むき身	1号機放水口湾付近	7月27日	ND	ND	ND	ND	ND	3.2	54	〃	ND～0.04
				ND	ND	ND	ND	ND	3.0	50	中国電力	
		宮崎鼻付近	3月29日（注７）	ND	ND	ND	ND	ND	2.5	54	島根県	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	2.5	54	中国電力	
		浜田市	7月10日	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	34	島根県	ND
		松江市美保関町	7月19日	ND	ND	ND	ND	ND	4.5	44	島根県	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	4.7	42	中国電力	

(注) 1. NDは検出下限値未満を示す。

2. ^{137}Cs「平常の変動幅」は平成17～22年度及び平成25～28年度の10年間の最小値から最大値までの範囲である。平成23・24年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。

3. １号機放水口湾付近の^{137}Cs「平常の変動幅」は、平成17年度は宇中湾付近採取試料との混合試料として、平成18～21年度は宮崎鼻付近採取試料との混合試料として測定を行っていたため、平成17～21年度の混合試料を１号機放水口湾付近の値とみなし決定した。

4. 宮崎鼻付近の^{137}Cs「平常の変動幅」は、平成18年度から１号機放水口湾付近採取試料との混合試料として測定を開始したため、平成18～21年度の混合試料及び平成22年度、平成25～28年度の測定結果から参考値として記載した。

5. １号機放水口湾付近の^{137}Cs「平常の変動幅」は、平成17年度は宇中湾付近採取試料との混合試料として、平成18年度は宮崎鼻付近採取試料との混合試料として測定を行っていたため、平成17～18年度の混合試料の測定結果を１号機放水口湾付近の値とみなして決定した。

6. 第３四半期採取計画であったが、採取できなかったため、欠測とする。

7. 第２四半期採取計画であったが、採取できなかったため、第４四半期に採取した。

海 産 生 物（2） 単位：【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種 ^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs	天然核種 ^{7}Be	^{40}K	測定者	^{137}Cs 平常の変動幅
あらめ	仮根を除く	１号機放水口湾付近	６月26日	ND	ND	ND	ND		ND	1.1	250	島根県	ND～0.10
			10月17日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	230	〃	
		宮崎鼻付近	６月26日	ND	ND	ND	ND		ND	ND	260	〃	ND～0.10
			３月29日（注３）	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	380	中国電力	
		宮崎鼻付近海底部（注４）	６月22日	ND	ND	ND	ND		0.06	0.84	280	島根県	ND～0.09
				ND	ND	ND	ND		ND	0.85	310	中国電力	
わかめ	仮根を除く	１号機放水口湾付近（注４）	４月23日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.77	170	島根県	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.70	220	中国電力	
岩のり	全体	１号機放水口湾付近	２月２日	ND	ND	ND	ND		ND	26	90	島根県	ND
ほんだわら類	仮根を除く	１号機放水口湾付近（注４）	６月26日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.5	360	〃	ND
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.9	350	中国電力	
		宮崎鼻付近（注４）	６月26日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	170	島根県	ND～0.07
				ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.2	310	中国電力	
		輪谷湾（注４）	６月26日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.3	330	島根県	ND～0.08
				ND	ND	ND	ND	ND	0.06	2.2	210	中国電力	
		浜田市	７月10日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	26	270	島根県	(ND)（注５）
		松江市美保関町（注４）	７月20日	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.3	310	〃	(ND)（注５）
				ND	ND	ND	ND		ND	7.6	280	中国電力	

（注） 1. NDは検出下限値未満を示す。
2. ^{137}Cs「平常の変動幅」は平成17～22年度及び平成25～28年度の10年間の最小値から最大値までの範囲である。平成23･24年度の値については福島第一原子力発電所における事故の影響のため除外している。
3. 第３四半期採取計画であったが、採取できなかったため、第４四半期に採取した。
4. 同一地点で採取された試料を分割し、各測定者が前処理を実施し、測定している。
5. 浜田市および松江市美保関町のほんだわら類の^{137}Cs「平常の変動幅」は、平成19年度から測定を開始したため、平成19～22年度及び平成25～28年度の値を参考値として記載した。

２）トリチウム

試料名	採取地点	採取期間	大気中濃度(mBq/m³)	捕集水濃度(Bq/ℓ)	測 定 者	平常の変動幅
大気水	深田北	３月31日～５月１日	3.8	0.47	島根県	(注)
		５月１日～６月１日	5.4	0.51	〃	
		６月１日～７月３日	8.1	0.58	〃	
		７月３日～８月１日	ND	ND	〃	
		８月１日～９月１日	ND	ND	〃	
		９月１日～10月２日	ND	ND	〃	
		10月２日～10月31日	ND	ND	〃	
		10月31日～11月30日	3.5	0.45	〃	
		11月30日～12月28日	2.1	0.55	〃	
		12月28日～１月31日	ND	ND	〃	
		１月31日～３月１日	2.0	0.45	〃	
		３月１日～３月30日	2.3	0.39	〃	
	北講武	３月31日～５月１日	5.6	0.68	島根県	(注)
		５月１日～６月１日	5.3	0.50	〃	
		６月１日～７月３日	8.5	0.62	〃	
		７月３日～８月１日	ND	ND	〃	
		８月１日～９月１日	6.6	0.32	〃	
		９月１日～10月２日	5.6	0.38	〃	
		10月２日～10月31日	ND	ND	〃	
		10月31日～11月30日	2.2	0.29	〃	
		11月30日～12月28日	ND	ND	〃	
		12月28日～１月31日	ND	ND	〃	
		１月31日～３月１日	1.8	0.43	〃	
		３月１日～３月30日	2.9	0.48	〃	

（注）　平成 29 年度から測定を開始したため、「平常の変動幅」は未設定である。

単位：【 Bq/ℓ 】

試料名		部位	採取地点	採取月日	測定値	測定者	平常の変動幅
海水		表層水	１号機放水口沖	５月９日	ND	島根県	ND
					ND	中国電力	
				８月３日	ND	島根県	
				11月２日	ND	〃	
					ND	中国電力	
				２月20日	ND	島根県	
			２・３号機放水口沖	５月９日	ND	島根県	ND～0.78
					ND	中国電力	
				８月３日	ND	島根県	
				11月２日	ND	〃	
					ND	中国電力	
				２月20日	ND	島根県	
			手結沖	５月９日	ND	島根県	ND
				10月13日	ND	中国電力	
陸水	池水	表層水	一矢（注３）	５月10日	0.41	島根県	ND～0.54
					0.46	中国電力	
			西谷（注３）	５月10日	ND	島根県	（注４）
					ND	中国電力	
				11月21日	0.32	島根県	
					ND	中国電力	

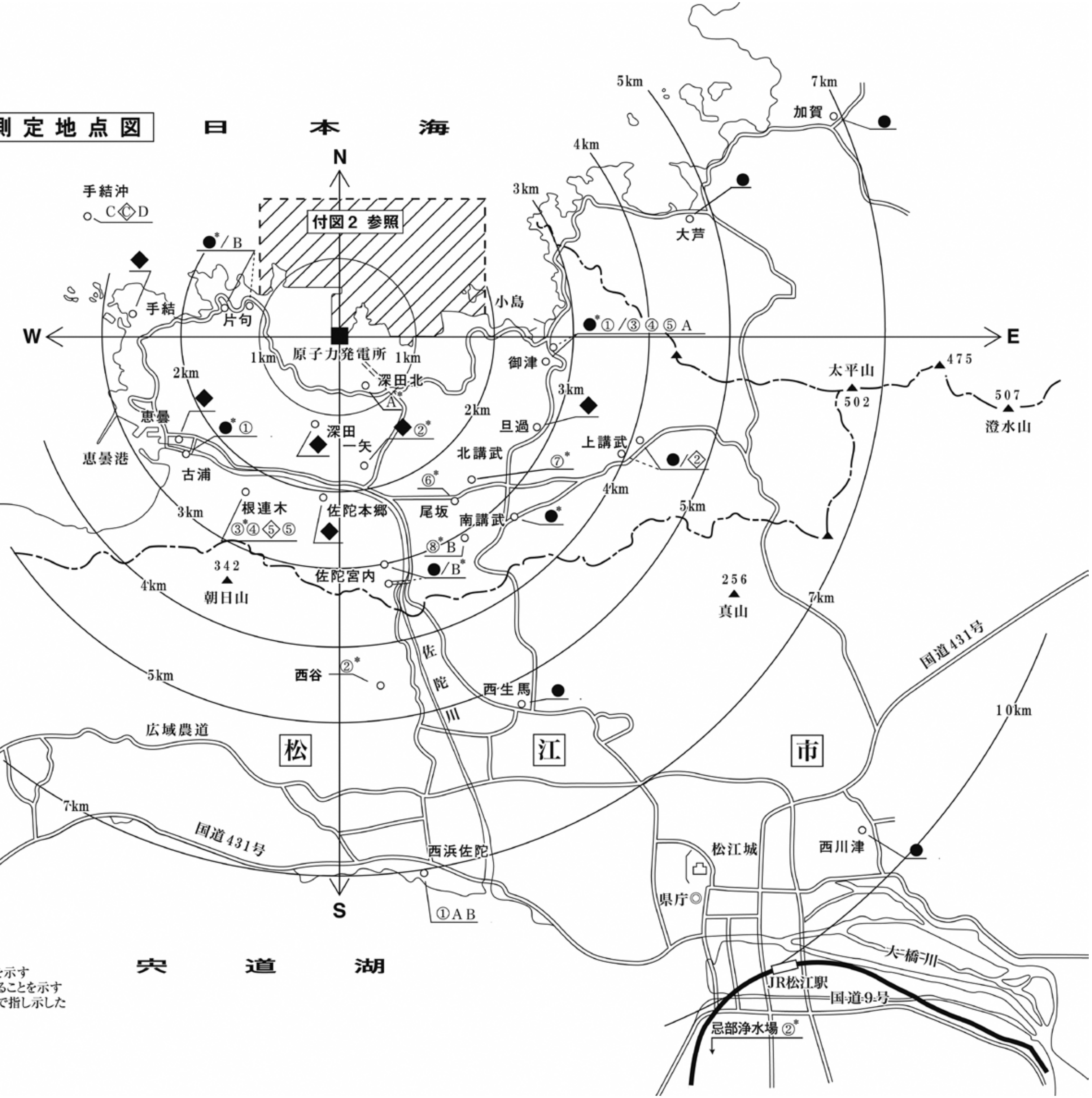
（注） 1. ND は検出下限値未満を示す。
2. 「平常の変動幅」は前年度までの 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。
3. 同一地点で各測定者が採取し、各測定者が前処理を実施し、測定している。
4. 平成 29 年度から測定を開始したため、「平常の変動幅」は未設定である。

３）ストロンチウム 90

試料名		部位	採取地点	採取月日	測定値	単位	測定者	平常の変動幅
植物	松　葉	２年葉	御津	４月14日	6.7	Bq/kg (生)	島根県	2.5～13
農産物	ほうれん草	葉	御津	12月18日	0.16		〃	0.04～0.16
	茶	葉	北講武	５月15日	0.29		〃	0.19～1.5
陸　土		表層土 (0～5cm)	佐陀宮内	５月16日	0.45	Bq/kg (乾物)	〃	1.9～3.6
					0.02	kBq/㎡	〃	0.04～0.14
海　水		表層水	１号機放水口沖	５月９日	2.2	mBq/ℓ	〃	ND～2.6
海産生物	さざえ	肉	１号機放水口湾付近	４月23日	ND	Bq/kg (生)	〃	ND
			宮崎鼻付近	４月24日	ND		〃	ND
	あらめ	仮根を除く	宮崎鼻付近	６月26日	ND		〃	(ND) (注３)
	わかめ	〃	１号機放水口湾付近	４月23日	ND		〃	ND～0.13

（注） 1.　ND は検出下限値未満を示す。
2.　「平常の変動幅」は前年度までの 10 年間の最小値から最大値までの範囲である。
3.　宮崎鼻付近のあらめについては、平成 22 年度から測定を開始したため、平成 22～28 年度の値を参考値として記載した。

付図１　環境放射線測定地点図



凡　例
●◆ 積算線量
① 浮遊塵
② 池水、水道原水
③ ほうれん草
④ キャベツ
⑤ 大　根
⑥ 精　米
⑦ 　茶
⑧ 原　乳
⑨ かさご
⑩ なまこ
⑪ さざえ
⑫ むらさきいがい
⑬ あらめ
⑭ わかめ
⑮ いわのり
⑯ ほんだわら類
A 松　葉
B 陸　土
C 海　水
D 海底土

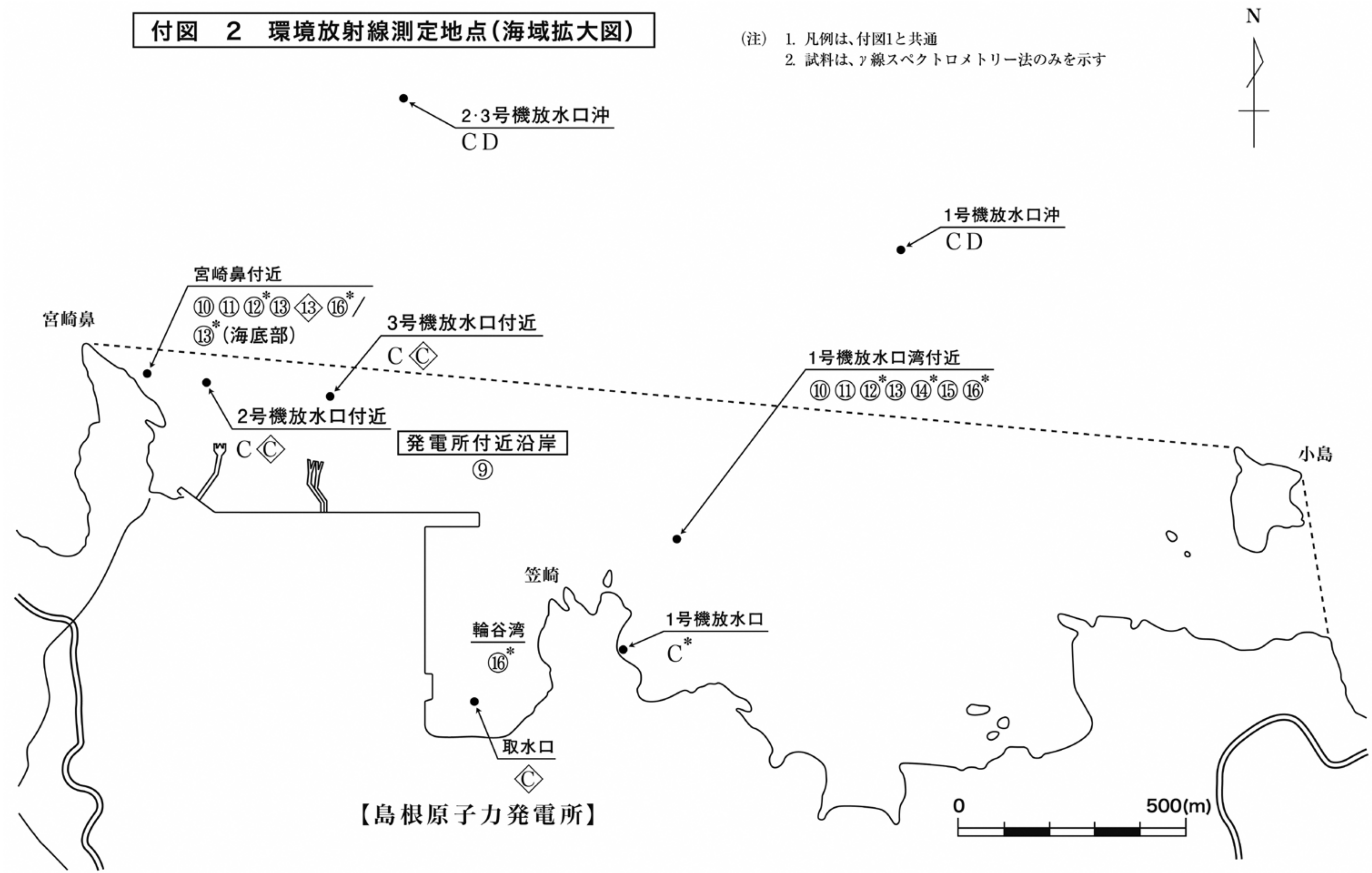
測定担当区分（例）

●	①	C	‥‥	島根県
●*	①*	C*	‥‥	クロスチェック
◆	◇1	◎C	‥‥	中国電力

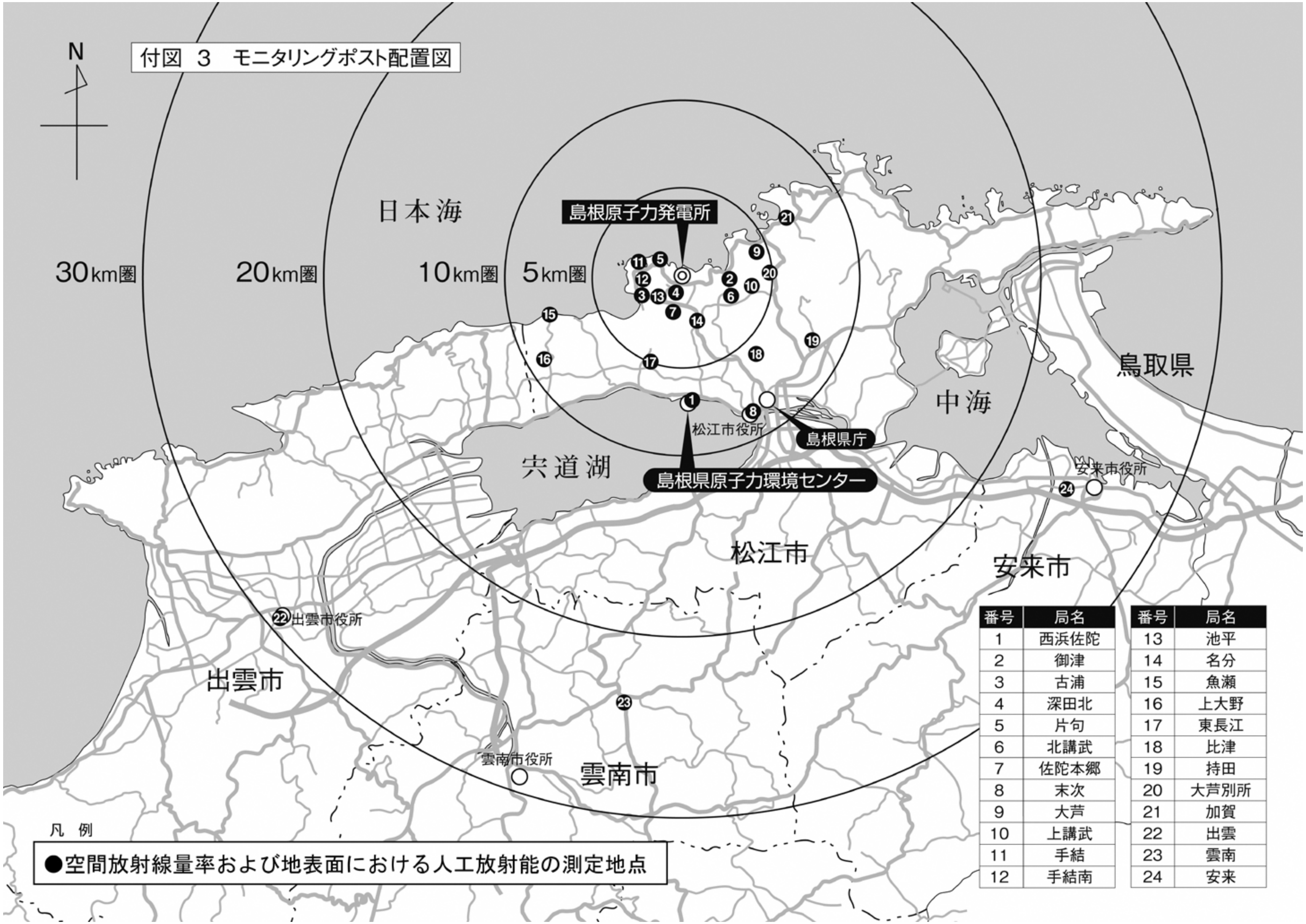
（注）１．試料は、γ線スペクトロメトリー法のみを示す
２．『／』は前後の放射線測定地点が異なることを示す
なお、上記の【前】は実線、【後】は破線で指し示した

付図 2 環境放射線測定地点（海域拡大図）

（注） 1. 凡例は、付図1と共通
2. 試料は、γ線スペクトロメトリー法のみを示す



付図 3　モニタリングポスト配置図



番号	局名
1	西浜佐陀
2	御津
3	古浦
4	深田北
5	片句
6	北講武
7	佐陀本郷
8	末次
9	大芦
10	上講武
11	手結
12	手結南
13	池平
14	名分
15	魚瀬
16	上大野
17	東長江
18	比津
19	持田
20	大芦別所
21	加賀
22	出雲
23	雲南
24	安来

Ⅱ　温 排 水 関 係

調査内容

平成30年1月～3月の調査内容は次のとおりである。

1．調査機関　島根県、中国電力株式会社

2．調査項目及び測定方法

<table>
<tr><th>測定項目</th><th colspan="2">測定点</th><th>測定水深</th><th>測定方法</th><th>測定回数</th><th>資料整理</th><th>実施者</th></tr>
<tr><td rowspan="4">水温</td><td colspan="2">沖合定線　34点</td><td>0～20m
1m間隔
25m
30m～海底
10m間隔</td><td>可搬式水温計による測温</td><td>年4回</td><td>1．測定温度表
2．水温水平分布図
3．水温鉛直分布図</td><td>島根県</td></tr>
<tr><td rowspan="2">沿岸定点
7点</td><td>放水口沖（１号）</td><td>0～海底
（水深約20m）
1m間隔</td><td>可搬式水温計による測温</td><td>毎月3回</td><td>測定日の10時データの表</td><td rowspan="2">中国電力</td></tr>
<tr><td>１号機放水口
２号機放水口
３号機放水口
輪谷湾
片　句
御　津</td><td>1m
1m
4m
1m・3m
1m・3m
1m・3m</td><td>常設水温計による自動記録</td><td>連続</td><td>1．毎日の10時データの表
2．沖合定線測定日の毎時データの表</td></tr>
<tr><td colspan="2">格子状定線　89点</td><td>0～20m
1m間隔
25m
30m～海底
10m間隔</td><td>可搬式水温計による測温</td><td>年4回</td><td>1．測定温度表
2．水温水平分布図
3．水温鉛直分布図</td><td>中国電力</td></tr>
<tr><td>水色</td><td colspan="2">沖合定線の測定点
7・9・10・17・18</td><td></td><td>フォーレルの水色計による観測</td><td>年4回</td><td>フォーレルの水色標準液番号の表</td><td>島根県</td></tr>
</table>

温排水測定地点は温排水測定定点図のとおり。

3．今期の島根原子力発電所の運転状況

○１号機（廃止措置中、定格出力：46万ｋW、放水方式：表層放水）

・放水量　1月1日～2月5日　22 m^3／s

・放水量　2月6日～3月31日　1 m^3／s

○２号機（施設定期検査中、定格出力：82万ｋW、放水方式：水中放水）

・放水量　1月1日～1月31日　2.4 m^3／s

・放水量　2月1日～3月31日　25 m^3／s

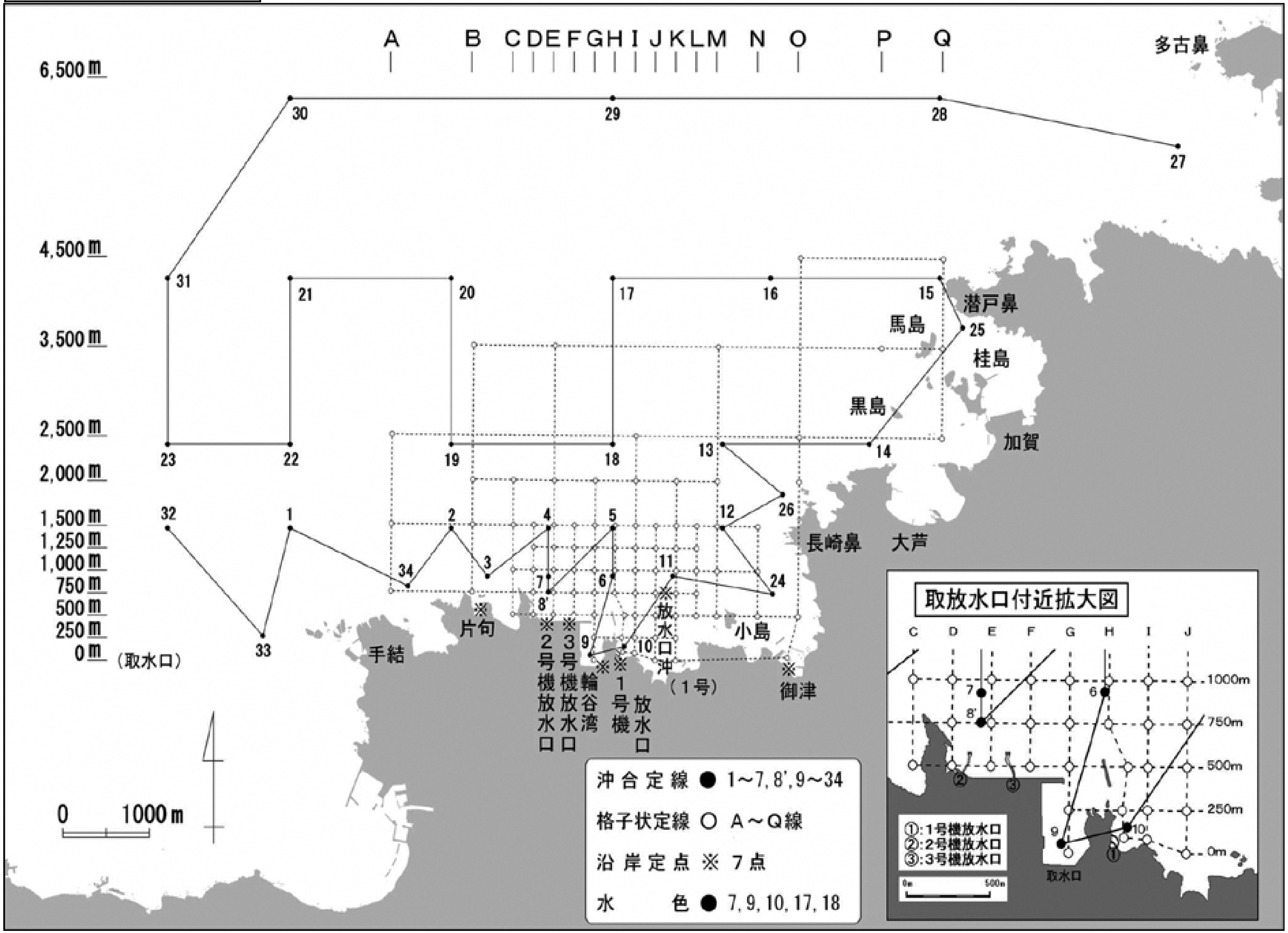
・発電状況　1月1日～3月31日　第17回施設定期検査のため発電停止

○３号機（建設中、定格出力：137.3万ｋW、放水方式：水中放水）

・放水量　1月1日～3月31日　3 m^3／s

（燃料装荷前の検査段階で温排水の放出はなし）

温排水測定定点図


A B C D E F G H I J K L M N O P Q
6,500m
4,500m
3,500m
2,500m
2,000m
1,500m
1,250m
1,000m
750m
500m
250m
0m (取水口)
多古鼻
潜戸鼻
馬島
桂島
黒島
加賀
長崎鼻
大芦
小島
御津
片句
手結
※2号機放水口
※3号機放水口
輪谷湾
※1号機放水口
※放水口沖(1号)
0 1000m
沖合定線 ● 1~7,8',9~34
格子状定線 ○ A~Q線
沿岸定点 ※ 7点
水色 ● 7,9,10,17,18
取放水口付近拡大図
1000m
750m
500m
250m
0m
取水口
①:1号機放水口
②:2号機放水口
③:3号機放水口

４．評価と調査結果の概要

評価

今期の調査結果について、各々の測定項目ごとに温排水の影響に関する詳細な検討を行ったところ、温排水に起因する特異な状況は認められなかった。

調査結果の概要

今期の島根原子力発電所の稼働状況は１号機は廃止措置中、２号機は第１７回の施設定期検査中のため停止中、さらに３号機は建設中であるため、全号機で原子炉の稼働に伴う温排水の放水はなかった。

沖合定線調査においては調査海域内に基準水温より0.5℃以上高い値は観測されなかった。

格子状定線調査においては基準水温より１℃以上高い水塊は確認されなかった。

（１）沖合定線　〔測定年月日；　平成 30年2月20日〕

○ 測定日の島根原子力発電所の運転状況　（10時）

	１号機	２号機	３号機(建設中)
発電出力（万ｋW）	－	0	0
放水量（m^3／ｓ）	1	25	3
放水口水温（℃）	12.8	12.6	12.9
温度上昇（℃）	0.3	0.1	0.4

○ 測定日の気象・海象（　10時20分　～　15時05分　）

天　　候	晴れ
気温（℃）	8.5～10.6
風　　向	南南西～北西
風速（m／ｓ）	3.4～8.2
風　　浪	鏡のようになめらかである～かなり波がある
う　ね　り	うねりがない～短くやや高いうねり（波高2m～4m）

ａ．水温測定結果　　10時20分 ～ 15時05分

最高水温は　12.8 ℃　（定点30　の　0m　他32点）

最低水温は　12.2 ℃　（定点27　の　20m　他3点）

基準水温は

水深層	基準水温	水深層	基準水温	水深層	基準水温
0　m	12.7℃	10　m	12.7℃	20　m	12.6℃
1　m	12.7℃	11　m	12.7℃	25　m	12.6℃
2　m	12.7℃	12　m	12.7℃	30　m	12.6℃
3　m	12.7℃	13　m	12.6℃	40　m	12.5℃
4　m	12.7℃	14　m	12.6℃	50　m	12.5℃
5　m	12.7℃	15　m	12.6℃	60　m	12.4℃
6　m	12.7℃	16　m	12.6℃	70　m	12.4℃
7　m	12.7℃	17　m	12.6℃	80　m	12.4℃
8　m	12.7℃	18　m	12.6℃		
9　m	12.7℃	19　m	12.6℃		

（基準水温とは定点15、16、17、20、21の水深別の平均値）

観測された最高水温(12.8℃)は、過去１０ヶ年の第２四半期（以下「過去の」という）の測定範囲(12.7～22.1℃）内で、最低水温(12.2℃)についても過去の測定範囲（10.9～13.6℃）内であった。

〔資料１－１「島根原子力発電所　沖合定線の水温」P.42 参照〕

ｂ．出現水温の観測状況（水温水平分布、水温鉛直分布）

【水温水平分布】

○ 水温が基準水温より１℃以上高かった定点

なし

○ 水温が基準水温より0.5℃以上１℃未満高かった定点

なし

〔資料１－２「島根原子力発電所　沖合定線の水温水平分布図」P.43参照〕

【水温鉛直分布】

○ 水温が基準水温より１℃以上高かった水深層の水温範囲

なし

○ 水温が基準水温より0.5℃以上1℃未満高かった水深層の水温範囲

なし

〔資料１－３「島根原子力発電所　沖合定線の水温鉛直分布図」P.44参照〕

【過去の出現範囲との比較】

今回調査では0.5℃以上高い値は観測されなかった。

〔資料１－４「基準水温より水温が高かった点の過去の出現範囲」P.45参照〕

（2）格子状定線　〔測定年月日；平成30年2月16日〕

○測定日の島根原子力発電所の運転状況　（10時）

	1号機	2号機	3号機(建設中)
発電出力（万kW）	−	0	0
放水量（m^3／s）	1	25	3
放水口水温（℃）	12.4	12.3	12.3
温度上昇（℃）	0.2	0.1	0.1

（2,3号機の放水量は補機冷却系の運転によるもの）

○測定日の気象・海象

	第1回（10時11分）	第2回（13時26分）
天　　候	晴	曇
気温（℃）	7.3	9.8
風　　向	南	南南西
風速（m／s）	3.4	2.5
風　　浪	なめらか、小波がある	なめらか、小波がある

ａ．水温測定結果

第１回　9時50分～12時07分

最高水温は　　12.2℃（定線A・距離1500m・0m層,他206点）

最低水温は　　11.0℃（定線0・距離0m・0m層,他1点）

〔資料２－１「島根原子力発電所　格子状定線の水温」（第１回）P.46～P.47参照〕

第２回　12時30分～14時44分

最高水温は　　12.3℃（定線C・距離500m・0m層,他53点）

最低水温は　　11.3℃（定線0・距離0m・0m層）

〔資料２－１「島根原子力発電所　格子状定線の水温」（第２回）P.48～P.49参照〕

ｂ．温排水の拡散状況（水温水平分布、水温鉛直分布）

基準水温より１℃以上高い水温上昇域は、１回目、２回目共に確認されなかった。

〔資料２－２「島根原子力発電所　格子状定線の水温水平分布図」P.50～P.51参照〕

〔資料２－３「島根原子力発電所　格子状定線の水温鉛直分布図」P.52～P.53参照〕

（3）沿岸定点 〔測定年月日；平成30年1月1日～3月31日〕

ａ．水温測定結果（10時データ）

単位：℃

	1月		2月		3月	
	最　高	最　低	最　高	最　低	最　高	最　低
放水口沖（１号）	14.8 (13.8～17.2)	14.0 (12.5～14.5)	12.9 (12.3～16.9)	12.1 (10.5～13.4)	12.6 (12.2～17.2)	12.4 (11.5～15.2)
１号機放水口	15.0 (14.2～25.5)	12.8 (12.2～23.4)	12.8 (13.0～23.7)	11.6 (10.4～23.0)	13.4 (13.1～24.4)	12.2 (10.8～23.1)
２号機放水口	15.8 (14.9～22.9)	13.3 (12.9～20.1)	13.3 (13.5～20.4)	11.6 (11.0～18.8)	13.3 (13.8～20.6)	12.1 (11.5～18.9)
３号機放水口	15.6 (16.6)	13.3 (14.0)	13.4 (14.3)	12.0 (13.3)	13.8 (14.4)	12.5 (13.1)
輪 谷 湾	14.9 (14.0～16.2)	12.7 (12.0～13.5)	12.8 (12.5～13.9)	11.2 (10.4～13.0)	13.3 (12.8～14.6)	11.9 (10.8～13.2)
片　　句	14.8 (13.8～15.8)	12.7 (11.6～13.2)	12.6 (12.1～13.6)	11.0 (10.2～12.5)	13.1 (12.5～14.1)	12.0 (10.9～12.5)
御　　津	14.3 (13.0～15.1)	11.1 (10.1～12.0)	12.0 (11.9～13.6)	9.7 (9.2～11.8)	13.7 (12.7～14.8)	11.4 (9.6～12.2)

注）１．放水口沖（１号）の水温は、月3回（上旬、中旬、下旬）の測定値
　　２．３号機放水口を除く表中(　)内は、過去１０ヶ年の同月水温の観測範囲(最低～最高)
　　３．表中　　部分は、過去１０ヶ年の同月水温の観測範囲（最低～最高）から外れたもの
　　４．３号機放水口の表中(　)内は、前年度の同月水温

〔資料３－１「島根原子力発電所　沿岸定点の水温」P.54～P.56参照〕
〔資料３－２「島根原子力発電所　沿岸定点の水温推移」P.57参照〕

過去１０ヶ年の同月水温の観測範囲内（最低～最高）と比較して、２月に１号機放水口と２号機放水口が最高、３月には２号機放水口の最高が外れていた。これ以外の観測定点の水温は、過去１０ヶ年の同月水温の観測範囲内（最低～最高）に収まるものであった。

沖合定線測定日の沿岸定点水温測定結果は資料３－３「島根原子力発電所沖合定線測定日の沿岸定点水温測定結果」（P.58参照）のとおり。

ｂ．取水－放水温度差（温度上昇）

単位：℃

	1月	2月	3月
１号機	0.1～0.1	0.0～0.4	0.0～0.3
２号機	0.1～1.2	0.0～0.2	0.0～0.1
３号機(建設中)	0.5～0.9	0.1～0.6	0.1～0.7

注）１号機放水量は　1月1日～2月5日　22 m^3／s
　　　　　　　　　　2月6日～3月31日　1 m^3／s

　　２号機放水量は　1月1日～1月31日　2.4 m^3／s
　　　　　　　　　　2月1日～3月31日　25 m^3／s

　　３号機放水量は　1月1日～3月31日　3 m^3／s
（燃料装荷前の検査段階で温排水の放出はなし）

（4）水色〔測定年月日；平成 30年2月20日〕

定点	7	9 （取水口前）	10 （１号機放水口前）	17	18
時刻	11時12分	－	11時20分	13時37分	12時22分
水色	3	－	3	2	3

※定点9は港内作業中につき観測できず

観測された水色はいずれの定点も過去10ヶ年の第4四半期の観測範囲（水色2～5）にあった。またこれは、内湾等を除く日本近海の水色分布の範囲（水色2～6）内である。

（出典 海洋の事典　東京堂出版）

水色について：測定に使用しているフォーレルの水色計では水色は1から11まであり、１は澄んだ海を表す青色で数字が大きくなるほど濁った海水を表す黄色がかった色になります。

島根原子力発電所　沖合定線の水温

	1号機	2号機	3号機
出力(万kW)	0	0	0
放水量(m^3／s)	1	25	3

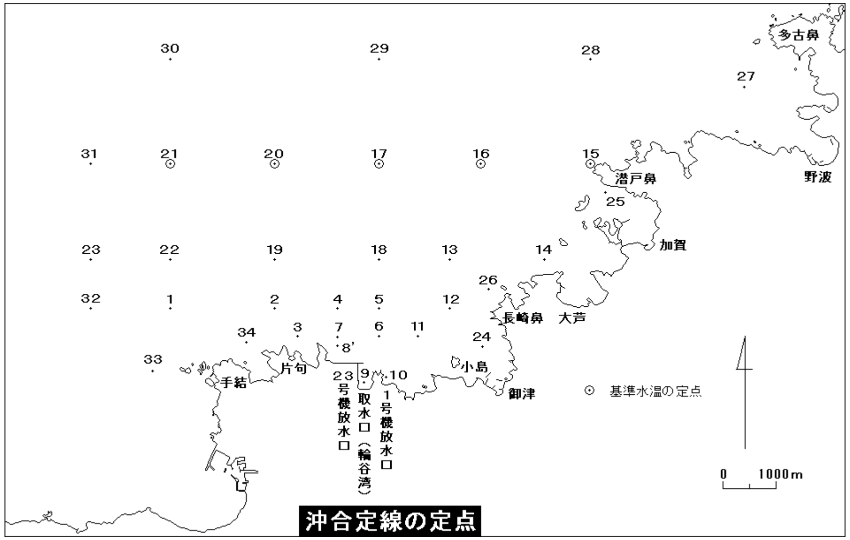
平成 30年　2月　20日　10時20分　～　15時5分

	測定定点	1	2	3	4	5	6	7	8' 2号機 放水口前	9 取水口	10 1号機 放水口前	11	12	13	14	15	16	17
気象・海象	時刻	10:30	10:52	10:45	11:00	11:34	11:25	11:12	11:15	港内作業中のため観測できず	11:20	11:40	11:52	12:15	12:07	13:55	13:50	13:37
	水深(m)	59.5	54.0	40.0	50.0	48.4	40.0	39.1	31.1		9.0	38.0	37.0	51.3	33.3	37.5	62.7	74.7
	天候	BC	BC	BC	BC	BC	BC	BC	BC		BC	BC	BC	BC	BC	BC	BC	BC
	気温(℃)	9.8	9.0	9.2	9.0	9.3	9.2	9.7	9.5		9.4	9.4	8.6	9.3	9.4	10.5	10.4	10.6
	風向	WSW	WSW	SW	WSW	W	WNW	W	W		W	W	W	W	W	W	W	W
	風速(m／s)	4.0	3.4	2.8	4.1	5.0	4.1	4.4	5.0		5.0	5.4	6.4	7.2	6.6	5.9	6.3	5.6
	透明度(m)	20	17	15	16	16	16	16	17		8.5	16	16	16	16	13	14	14
	水色							3	3		3							2
	風浪	1	0	0	0	1	0	0	0		0	1	1	2	1	3	2	3
	うねり	1	1	1	1	0	0	1	0		0	0	1	1	1	1	1	1
水温(℃)	0m	12.6	12.7	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7
	1m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7
	2m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.5	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7	12.7
	3m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7	12.7
	4m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.5	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7
	5m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.5	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7
	6m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.4	12.6	12.5	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7
	7m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.4	12.6	12.5	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7
	8m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.4	12.5	12.5	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7
	9m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.5	12.6	12.6	12.7
	10m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.5	12.6	12.6	12.7
	11m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.5	12.6	12.6	12.7
	12m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.5	12.6	12.6	12.7
	13m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.5	12.6	12.6	12.6
	14m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.4	12.6	12.6	12.6
	15m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.5	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.4	12.6	12.6	12.6
	16m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.4	12.6	12.5	12.6
	17m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.4	12.6	12.5	12.6
	18m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.4	12.6	12.5	12.6
	19m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.4	12.6	12.5	12.6
	20m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.6	12.4	12.6	12.5	12.6
	25m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.5	12.5	12.4	12.6	12.5	12.6
	30m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6			12.5	12.4	12.5	12.4		12.5	12.6
	40m	12.6	12.5		12.6	12.6								12.5			12.5	12.5
	50m	12.6	12.5														12.5	12.4
	60m																12.4	12.4
	70m																	12.3
	80m																	
海底付近(℃)		12.5	12.5	12.4	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6		12.4	12.5	12.4	12.5	12.3	12.6	12.4	12.3
海底付近(m)		58.0	52.6	37.0	48.3	47.1	38.4	36.8	32.0		8.7	35.8	34.7	48.8	31.2	29.2	61.5	72.7

	測定定点	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	基準水温
気象・海象	時刻	12:22	13:00	13:28	13:20	13:10	漁具設置のため観測できず	11:47	風浪強く観測できず	12:00	14:10	14:20	14:35	14:50	15:05	風浪強く観測できず	10:20	10:40	
	水深(m)	60.2	63.4	77.0	83.1	72.7		20.5		24.0	31.2	63.4	77.3	85.0	87.0		37.4	37.8	
	天候	BC	BC	BC	BC	BC		BC		BC	BC	BC	BC	BC	BC		BC	BC	
	気温(℃)	9.5	9.5	10.3	10.0	9.6		9.7		8.9	9.9	9.6	9.7	9.0	8.5		9.9	8.9	
	風向	W	WSW	W	W	WSW		W		W	W	WNW	WNW	NW	NW		SSW	SW	
	風速(m／s)	6.8	6.4	5.5	6.0	6.7		6.0		6.4	6.2	7.0	7.4	7.6	8.2		3.4	4.0	
	透明度(m)	17	18	16	20	19		15		14	12	14	14	17	15		21	17	
	水色	3																	
	風浪	2	2	2	3	2		1		1	3	3	3	3	4		0	0	
	うねり	1	1	1	1	1		0		1	1	2	2	2	3		1	1	
水温(℃)	0m	12.7	12.7	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	1m	12.7	12.7	12.7	12.8	12.7		12.5		12.5	12.4	12.6	12.6	12.8	12.8		12.6	12.7	12.7
	2m	12.7	12.7	12.7	12.8	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.8	12.8		12.6	12.7	12.7
	3m	12.7	12.7	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.6	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	4m	12.6	12.6	12.7	12.8	12.7		12.5		12.5	12.4	12.6	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	5m	12.7	12.6	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	6m	12.7	12.6	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	7m	12.6	12.6	12.7	12.8	12.7		12.5		12.5	12.4	12.6	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	8m	12.7	12.6	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	9m	12.7	12.6	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	10m	12.7	12.6	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.8	12.8		12.6	12.6	12.7
	11m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.5		12.5	12.4	12.5	12.6	12.7	12.8		12.6	12.6	12.7
	12m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.4		12.5	12.4	12.5	12.6	12.7	12.8		12.6	12.6	12.7
	13m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.4		12.5	12.4	12.5	12.5	12.7	12.8		12.6	12.6	12.6
	14m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.4		12.5	12.4	12.5	12.5	12.7	12.8		12.6	12.6	12.6
	15m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.4		12.5	12.4	12.5	12.5	12.7	12.8		12.6	12.6	12.6
	16m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.4		12.5	12.3	12.5	12.5	12.7	12.8		12.6	12.6	12.6
	17m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.4		12.5	12.4	12.5	12.5	12.7	12.8		12.6	12.6	12.6
	18m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7		12.4		12.4	12.3	12.5	12.5	12.7	12.7		12.6	12.6	12.6
	19m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7				12.4	12.3	12.5	12.5	12.7	12.7		12.6	12.6	12.6
	20m	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7				12.4	*12.2*	12.5	12.4	12.7	12.7		12.6	12.6	12.6
	25m	12.6	12.6	12.6	12.7	12.6					*12.2*	12.4	12.4	12.7	12.7		12.6	12.6	12.6
	30m	12.6	12.6	12.6	12.7	12.6						12.4	12.4	12.6	12.7		12.6	12.5	12.6
	40m	12.6	12.6	12.5	12.6	12.6						12.4	12.3	12.6	12.6				12.5
	50m	12.6	12.5	12.5	12.5	12.6						12.4	*12.2*	12.5	12.7				12.5
	60m		12.5	12.4	12.5	12.6						12.4	*12.2*	12.4	12.7				12.4
	70m			12.4	12.5									12.4	12.6				12.4
	80m				12.4									12.4	12.6				12.4
海底付近(℃)		12.6	12.5	12.3	12.4	12.5		12.4		12.4	12.2	12.4	12.2	12.4	12.6		12.6	12.5	
海底付近(m)		58.1	61.5	75.0	80.7	69.8		18.4		20.1	29.7	61.2	66.2	83.1	84.6		36.7	36.0	

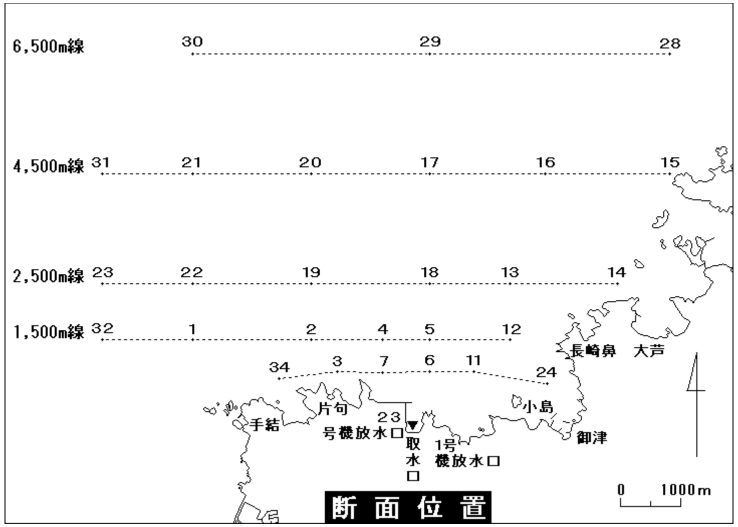
水温の最低 12.2℃(定点27の20m 他3点)　　水温の最高 12.8℃(定点30の0m 他32点)　　＊基準水温は定点15, 16, 17, 20, 21の5点の水深別の平均値

太字 基準水温より1℃以上高かった点　　基準水温より0.5℃以上1℃未満高かった点　　*斜字* 水温の最低点



基準水温より0.5℃以上高い定点は
どの水深層でも確認されなかった

島根原子力発電所　沖合定線の水温水平分布図（基準水温との温度差）平成30年2月20日



基準水温より0.5℃以上高い定点は
どの水深層でも確認されなかった

島根原子力発電所　沖合定線の水温鉛直分布図（基準水温との温度差）平成30年2月20日

基準水温より水温が高かった定点の過去の出現範囲（19～28年度の第4四半期）　　は今回基準水温より高かった定点

区分	水深	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1℃以上	0					*		*	*		*	*	*											*											
	1				*	*		*	*		*	*																							
	2							*	*		*																								
	3							*																											
	4																																		
	5																																		
	6																																		
	7																																		
	8																																		
	9																																		
	10																																		
	11																																		
	12																																		
	13																																		
	14																																		
	15																																		
	16																																		
	17																																		
	18																																		
	19																																		
	20																																		
	25																																		
	30																																		
	40																																		
	50																																		
	60																																		
	70																																		
	80																																		
0.5℃以上1℃未満	0				*	*	*	*	*			*	*	*					*		*			*					*	*	*	*	*		
	1					*	*	*	*		*	*	*	*					*	*				*						*	*	*	*		
	2				*	*		*	*			*				*			*					*							*	*	*		
	3				*			*	*			*							*					*							*	*			
	4							*	*			*				*			*												*				
	5							*	*			*																			*				
	6							*	*																						*				
	7							*	*																						*				
	8							*	*																						*				
	9							*																							*				
	10							*																							*				
	11							*																							*				
	12							*																							*				
	13							*																							*				
	14							*																							*				
	15							*																							*				
	16																														*				
	17																														*				
	18																														*				
	19																																		
	20																														*				
	25																																		
	30																																		
	40																																		
	50																																		
	60																																*		
	70																																		
	80																																		

島根原子力発電所　格子状定線の水温（平成29年度第4四半期）

島根原子力発電所　格子状定線の水温（第1回）

（平成30年2月16日　09:50～12:07）

1号機出力：－※ 万kW　1号機放水量：1 m^3/s　天候：晴　気温：7.3℃　○水温の最高　12.2　℃（定線A・距離1500m・0m層，他206点）
2号機出力：0 万kW　2号機放水量：25 m^3/s　風向・風速：南、3.4 m/s　風浪：2　○水温の最低　11.0　℃（定線O・距離0m・0m層，他1点）
3号機出力：0 万kW　3号機放水量：3 m^3/s

定線	距離(m)	開始時刻	終了時刻	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	25	30	40	50	60	70	海底上1m
				測定水深(m)																											
A線	750			漁具のため欠測																											
	1500	10:16	10:22	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1			12.1
	2500	10:29	10:36	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9	12.0	12.0	12.0	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1		12.1
B線	750	9:50	9:54	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1							12.1
	1500			漁具のため欠測																											
	2000	10:46	10:53	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
	3500	11:21	11:29	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1
C線	500	9:56	10:00	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0																					12.0
	1000	10:03	10:08	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0					12.0
	1500			漁具のため欠測																											
	2000	10:35	10:42	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1			12.0
D線	500	9:55	9:58	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9	12.0	12.0																					12.0
	750	10:36	10:39	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0												12.0
	1000	10:42	10:51	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1250	10:11	10:17	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500			漁具のため欠測																											
E線	500	10:01	10:03	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0																				12.0
	750	10:27	10:33	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0					12.0
	1000	10:55	11:02	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1250	11:27	11:33	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	11:35	11:42	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	2000	11:47	12:07	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
	3500	11:06	11:19	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1		12.0
F線	500	10:08	10:12	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0																					12.0
	750	10:15	10:23	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0						12.0
	1000	11:06	11:11	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.0
	1250	11:14	11:22	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	11:33	11:36	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
G線	0	9:50	9:53	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	12.0	12.0												12.0
	250	9:56	10:00	11.9	11.9	11.9	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0							11.9
	500	10:02	10:06	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0					12.0
	750	10:23	10:27	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0					12.0
	1000	10:30	10:35	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1250	11:07	11:11	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	11:23	11:29	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1				12.1
	2000	11:42	11:48	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
H線	0	9:56	9:59	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9																					11.9
	250	10:00	10:03	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9																		11.9
	500	10:09	10:13	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0					12.0
	750			漁具のため欠測																											
	1000	10:53	10:57	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1250	10:59	11:04	12.1	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	11:13	11:19	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1

※平成27年4月30日付で運転終了

■：水温の最高　▒：水温の最低

定線	距離（m）	開始時刻	終了時刻	測定水深（m） 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	25	30	40	50	60	70	海底上1m
I線	0	9:50	9:55	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9																	11.9
	250	10:04	10:08	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9									11.9
	500	10:10	10:15	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9						11.9
	750	10:17	10:21	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.0
	1000	10:23	10:28	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1250	10:30	10:35	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	10:37	10:43	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	2000	10:45	10:54	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
	2500	10:57	11:03	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0			12.0
J線	0	9:54	9:57	11.9	12.0	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9																11.9
	250	9:58	10:01	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9								11.9
	500	10:08	10:11	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0							12.0
	750	10:18	10:22	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1000	10:23	10:27	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1250	10:40	10:45	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	10:55	10:59	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
K線	0	9:50	9:52	11.8	11.8	11.8	11.8																								11.8
	250	10:02	10:05	11.8	11.8	11.8	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	12.0	12.0	12.0	11.9	11.9															11.9
	500	10:03	10:06	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0						11.9
	750	10:12	10:16	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0					12.0
	1000	10:29	10:33	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1250	10:34	10:38	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1500	10:47	10:52	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	2000	11:02	11:07	12.1	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
L線	500	10:07	10:10	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9							11.9
	750	10:23	10:27	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0						12.0
	1000	10:30	10:34	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0					12.0
	1250	10:50	10:54	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.0
	1500	10:56	11:01	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
M線	500	10:12	10:15	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	11.9																					12.0
	1000	10:37	10:41	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0						12.0
	1500	11:05	11:10	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.0
	2000			漁具のため欠測																											
	3500	10:45	10:51	12.1	12.1	12.0	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0		12.0
N線	500	11:03	11:06	11.8	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9									11.8
	1000	10:03	10:06	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0							12.0
	1500	10:17	10:21	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0					12.0
O線	0	10:30	10:32	11.0	11.1	11.0																									10.9
	500	10:48	10:53	11.7	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.7	11.7	11.7	11.7	11.6															11.6
	2000	9:50	9:53	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0					12.0
	2500	9:56	9:59	12.0	12.0	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0					12.0
	4500	10:53	10:57	12.0	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0		12.0
P線	3500			漁具のため欠測																											
Q線	2500	10:16	10:19	11.8	11.8	11.8	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9														11.9
	3500	10:23	10:25	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9							11.9
	4500	10:37	10:41	11.9	11.7	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.1	12.1	12.1	12.0	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0					12.0

※平成27年4月30日付で運転終了

:水温の最高　　:水温の最低

島根原子力発電所　格子状定線の水温(第2回)

(平成30年2月16日　12:30～14:44)

1号機出力: -※ 万kW　1号機放水量: 1 m^3/s　天候:曇　気温:9.8℃　○水温の最高　12.3　℃(定線C・距離500m・0m層, 他53点)

2号機出力: 0 万kW　2号機放水量: 25 m^3/s　風向・風速:南南西、2.5 m/s　風浪:2　○水温の最低　11.3　℃(定線O・距離0m・0m層)

3号機出力: 0 万kW　3号機放水量: 3 m^3/s

定線	距離(m)	開始時刻	終了時刻	測定水深(m) 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	25	30	40	50	60	70	海底上1m
A線	750			漁具のため欠測																											
	1500	13:31	13:38	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
	2500	13:17	13:25	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1		12.1
B線	750	13:56	14:00	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2							12.2
	1500			漁具のため欠測																											
	2000	13:02	13:09	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2			12.2
	3500	12:30	12:37	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1
C線	500	13:48	13:51	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2																			12.2
	1000	13:40	13:45	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1500			漁具のため欠測																											
	2000	13:12	13:19	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1			12.1
D線	500	14:28	14:30	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1																					12.1
	750	14:03	14:09	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1													12.1
	1000	13:54	14:00	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1					12.1
	1250	13:29	13:35	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.1	12.1				12.1
	1500			漁具のため欠測																											
E線	500	14:22	14:25	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1																			12.1
	750	14:36	14:44	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1000	13:37	13:52	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.2	12.1	12.2	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1					12.0
	1250	13:03	13:12	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.0				12.0
	1500	12:56	12:59	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1				12.1
	2000	12:43	12:51	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
	3500	12:40	12:48	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1		12.1
F線	500	14:13	14:17	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1																			12.1
	750	14:25	14:32	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1						12.1
	1000	13:25	13:31	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0					12.0
	1250	13:14	13:21	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	12:43	12:48	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2				12.2
G線	0	14:13	14:16	12.1	12.1	12.2	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0												12.0
	250	14:09	14:12	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0							12.0
	500	14:01	14:04	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1						12.1
	750	13:44	13:49	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	1000	13:36	13:40	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.2	12.2	12.1	12.1					12.1
	1250	13:13	13:18	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1				12.1
	1500	12:53	12:58	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2				12.2
	2000	12:30	12:37	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2			12.2
H線	0	13:43	13:45	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1																						12.1
	250	13:37	13:39	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0																		12.0
	500	13:52	13:57	12.2	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0					12.0
	750			漁具のため欠測																											
	1000	13:28	13:33	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1					12.0
	1250	13:20	13:25	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1				12.0
	1500	13:02	13:08	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1				12.1

※平成27年4月30日付で運転終了

:水温の最高　:水温の最低

定線	距離 (m)	開始 時刻	終了 時刻	測定水深 (m)																											
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	25	30	40	50	60	70	海底上1m
I線	0	13:47	13:49	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0																		12.0
	250	13:33	13:36	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9										11.9
	500	13:25	13:29	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	11.9	11.9					11.9
	750	13:19	13:23	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0					11.9
	1000	13:13	13:18	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					11.9
	1250	13:07	13:11	12.1	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	1500	13:01	13:06	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
	2000	12:53	12:58	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
	2500	12:45	12:51	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1			12.1
J線	0	13:46	13:49	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0																	12.0
	250	13:41	13:44	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0								11.9
	500	13:30	13:34	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0							12.0
	750	13:19	13:22	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0					11.9
	1000	13:13	13:17	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1					12.0
	1250	12:54	12:58	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1					12.1
	1500	12:41	12:45	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
K線	0	13:50	13:52	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0																							12.0
	250	14:00	14:03	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.0																	12.0
	500	13:36	13:39	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	11.9						11.9
	750	13:24	13:28	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0						11.9
	1000	13:06	13:10	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1					12.0
	1250	13:00	13:04	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1					12.1
	1500	12:47	12:51	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1				12.1
	2000	12:32	12:37	12.2	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1				12.1
L線	500	13:50	13:53	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1							12.0
	750	13:27	13:31	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1						12.0
	1000	13:20	13:25	12.2	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0					12.0
	1250	12:54	13:00	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1					12.1
	1500	12:44	12:48	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1					12.1
M線	500	13:41	13:46	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1																			12.0
	1000	13:13	13:16	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0					12.0
	1500	12:37	12:41	12.2	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.0
	2000			漁具のため欠測																											
	3500	12:38	12:43	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0		12.0
N線	500	13:01	13:04	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.8									11.8
	1000	13:30	13:32	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9							12.0
	1500	13:07	13:10	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0						11.9
O線	0	13:26	13:29	11.3	11.4	11.4																									11.3
	500	13:11	13:14	11.9	11.8	11.8	11.8	11.7	11.7	11.7	11.7	11.8	11.8	11.7																	11.7
	2000	13:38	13:42	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1					12.1
	2500	13:31	13:34	12.2	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1					12.1
	4500	12:38	12:42	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0			12.0
P線	3500			漁具のため欠測																											
Q線	2500	13:11	13:13	12.0	12.0	12.0	11.9	11.9	11.9	11.8	11.8	11.8	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7														11.7
	3500	13:03	13:06	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	12.0	12.0	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9							11.9
	4500	12:53	12:57	12.2	12.2	12.2	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.0	12.0					12.0

※平成27年4月30日付で運転終了

:水温の最高　　:水温の最低

島根原子力発電所　格子状定線の水温水平分布図（基準水温との温度差）

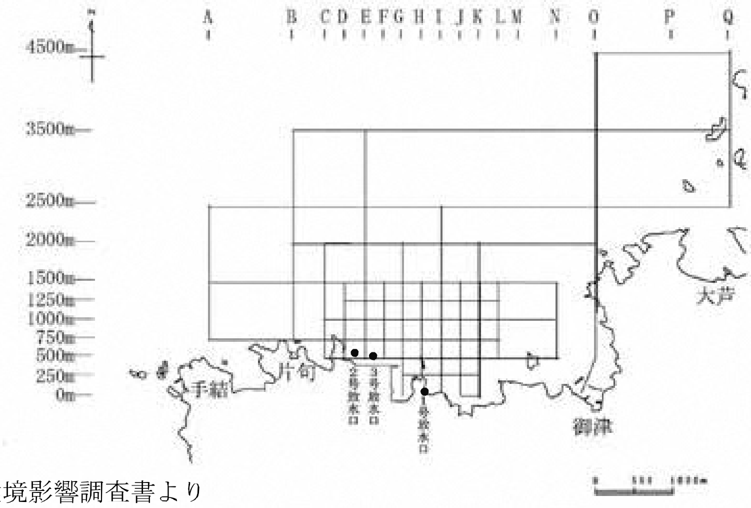
平成30年2月16日　第1回
9時50分～12時07分

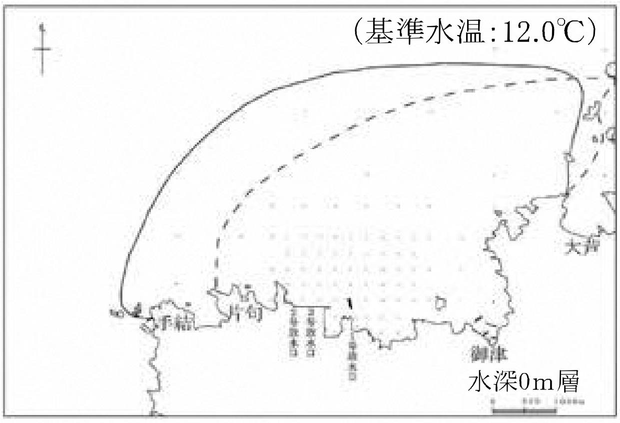
出 力 (万kW)	1号機	－※
	2号機	0
	3号機	0
放水量 (m^3/s)	1号機	1
	2号機	25
	3号機	3
天 候		晴
気 温	(℃)	7.3
風 向		南
風 速	(m/s)	3.4
風 浪		2

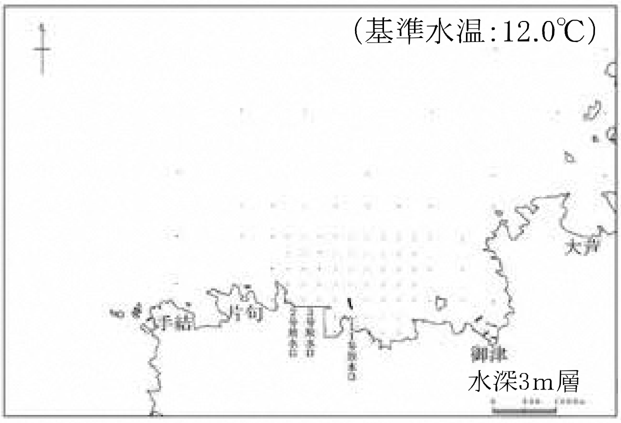
※平成27年4月30日付で運転終了

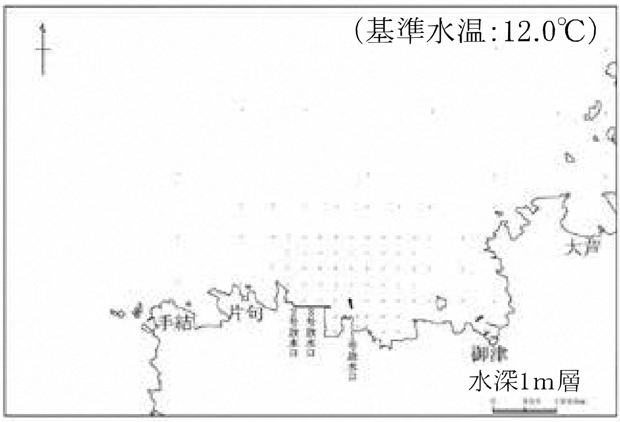
［基準水温］
A2500、B3500、E3500、M3500、O4500
の5点の平均値

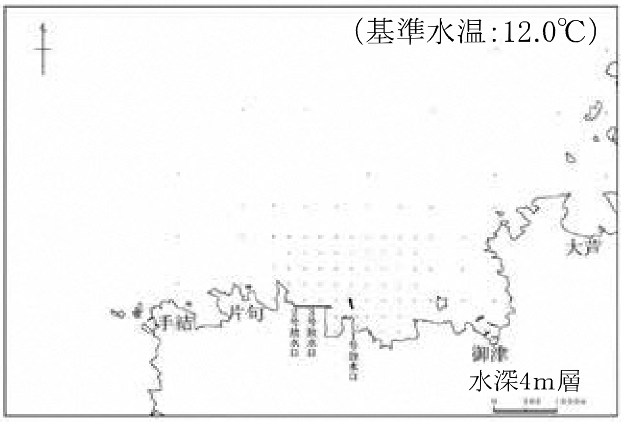
［１℃上昇域予測包絡範囲の凡例］
――――――　島根原子力発電所２号機修正環境影響調査書より
－ － － － －　島根原子力発電所３号機環境影響評価書より

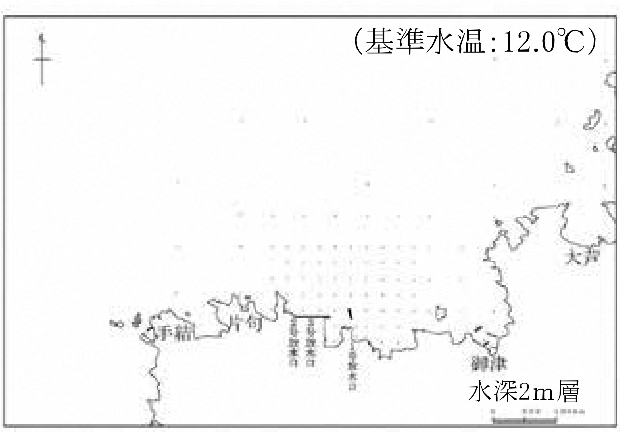


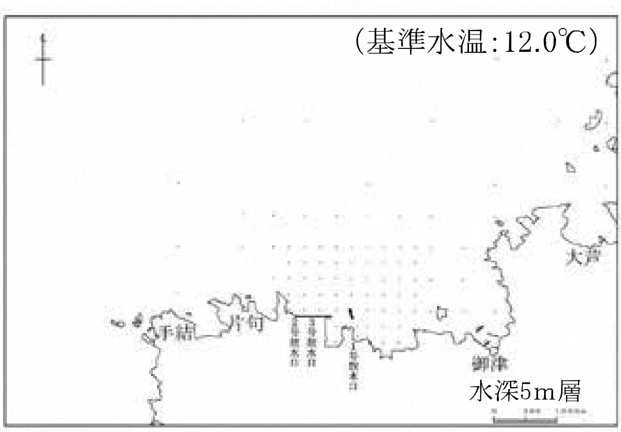












◎基準水温より１℃以上高い水温上昇域は
確認されなかった。

基準水温より1℃以上高い水温上昇域
基準水温より2℃以上高い水温上昇域
基準水温より3℃以上高い水温上昇域

島根原子力発電所　格子状定線の水温水平分布図（基準水温との温度差）

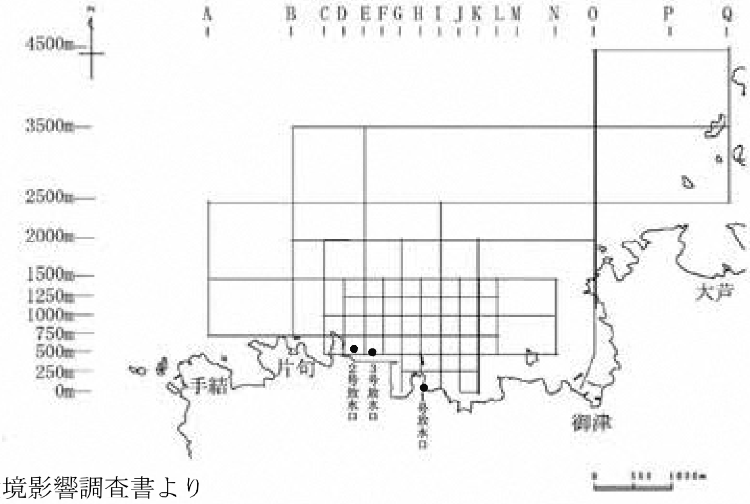
平成30年2月16日　第2回
12時30分～14時44分

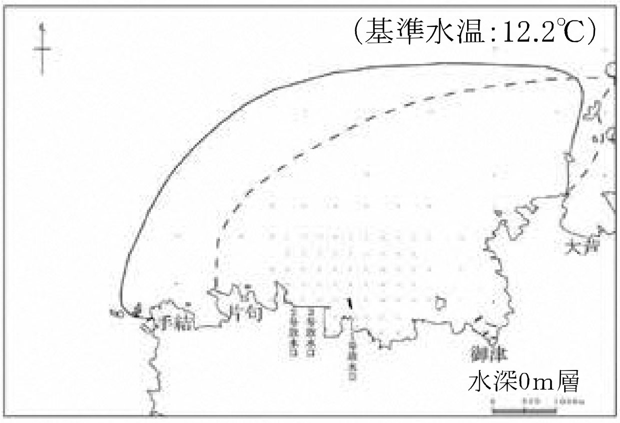
出 力 (万kW)	1号機	－※
	2号機	0
	3号機	0
放水量 (m^3/s)	1号機	1
	2号機	25
	3号機	3
天 候		曇
気 温	(℃)	9.8
風 向		南南西
風 速	(m/s)	2.5
風 浪		2

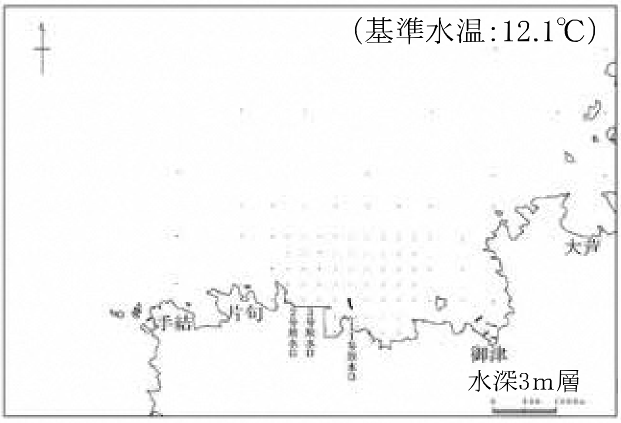
※平成27年4月30日付で運転終了

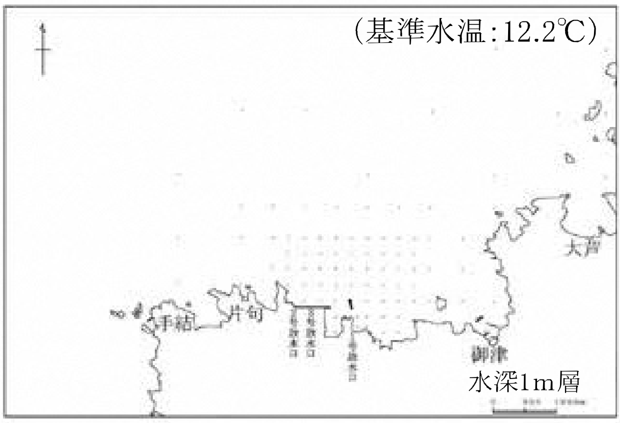
［基準水温］
A2500、B3500、E3500、M3500、O4500
の5点の平均値

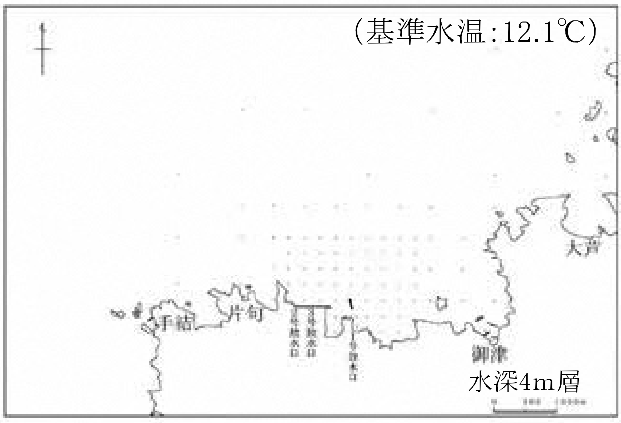
［1℃上昇域予測包絡範囲の凡例］
──────　島根原子力発電所２号機修正環境影響調査書より
－ － － － －　島根原子力発電所３号機環境影響評価書より

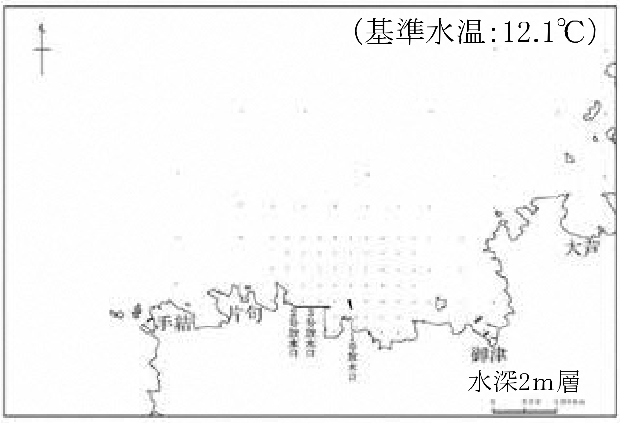


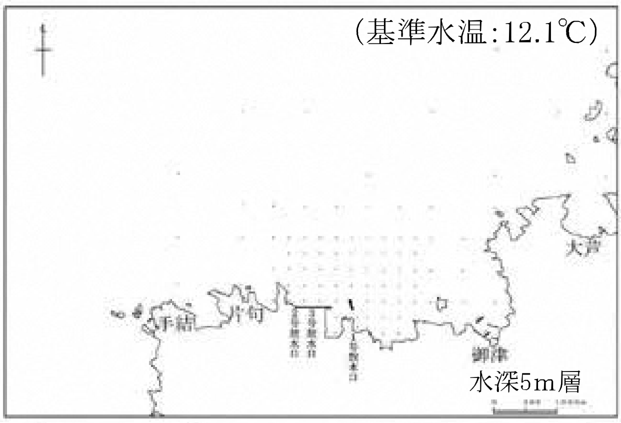












◎基準水温より１℃以上高い水温上昇域は
確認されなかった。

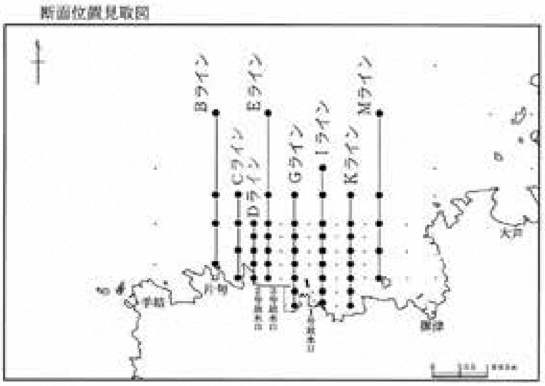
基準水温より1℃以上高い水温上昇域
基準水温より2℃以上高い水温上昇域
基準水温より3℃以上高い水温上昇域

島根原子力発電所　格子状定線の水温鉛直分布図（基準水温との温度差）

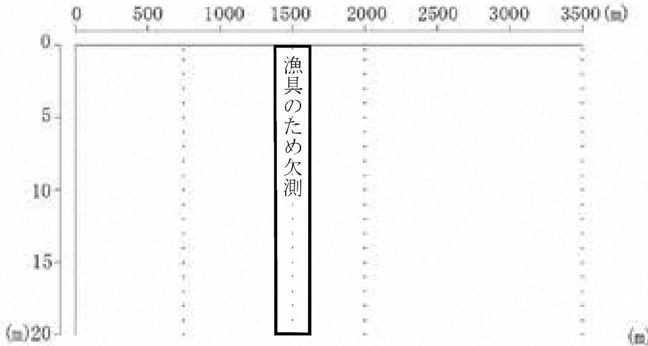
平成30年2月16日　第1回
9時50分～12時07分

出力（万kW）	1号機	－*
	2号機	0
	3号機	0
放水量（m^3/s）	1号機	1
	2号機	25
	3号機	3
天候		晴
気温	（℃）	7.3
風向		南
風速	（m/s）	3.4
風浪		2

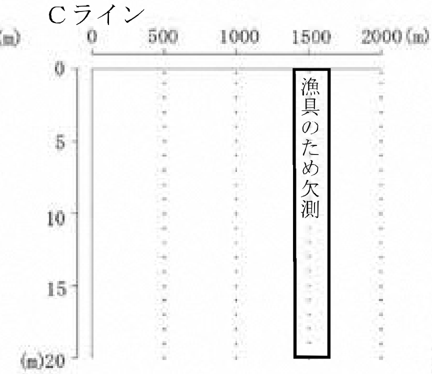
断面位置見取図



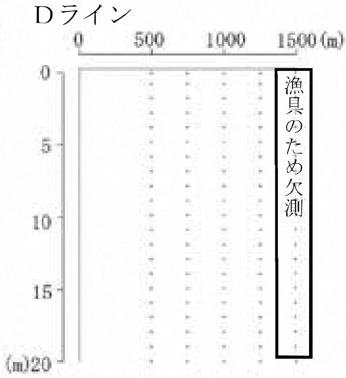
Bライン



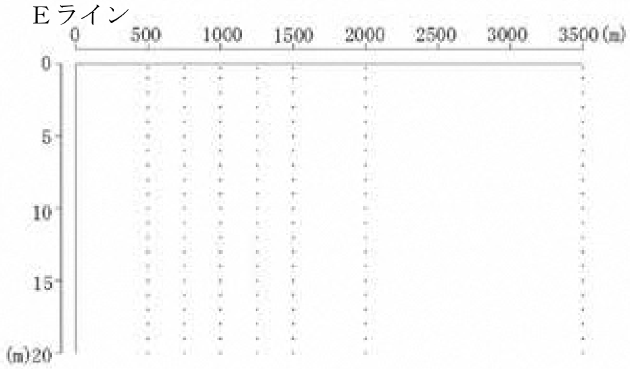
Cライン



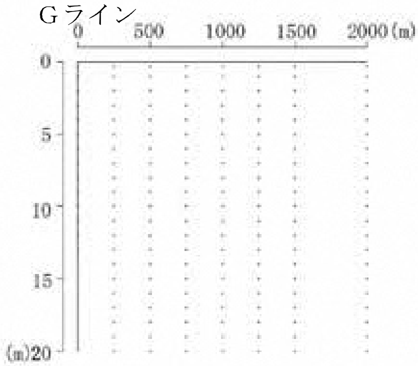
Dライン



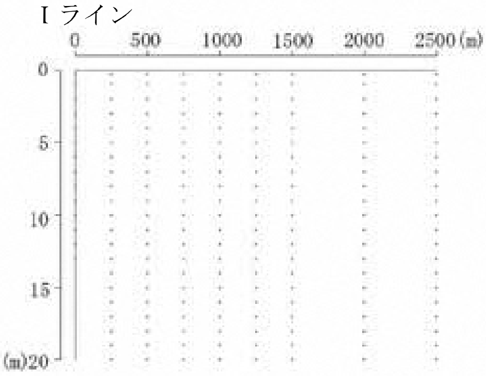
Eライン



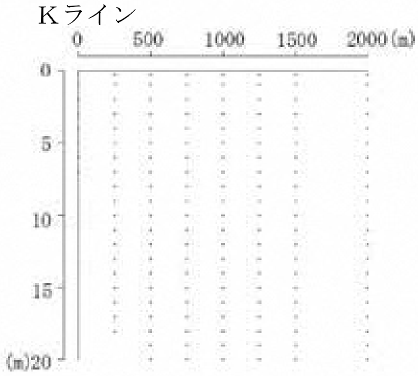
Gライン



Iライン



Kライン



Mライン

基準水温より1℃以上高い水温上昇域

基準水温より2℃以上高い水温上昇域

基準水温より3℃以上高い水温上昇域

※平成27年4月30日付で運転終了

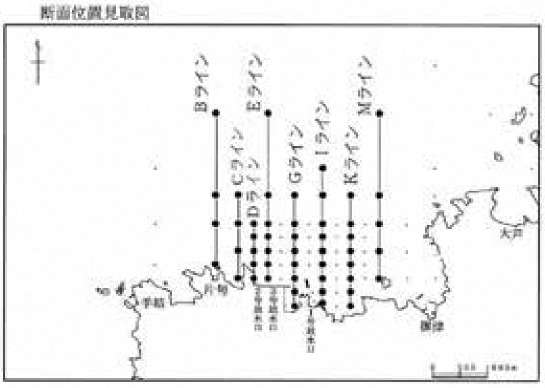
［基準水温］
A2500、B3500、E3500、M3500、O4500の５点の平均値

水深	基準水温(℃)
0m層	12.0
1m層	12.0
2m層	12.0
3m層	12.0
4m層	12.0
5m層	12.0

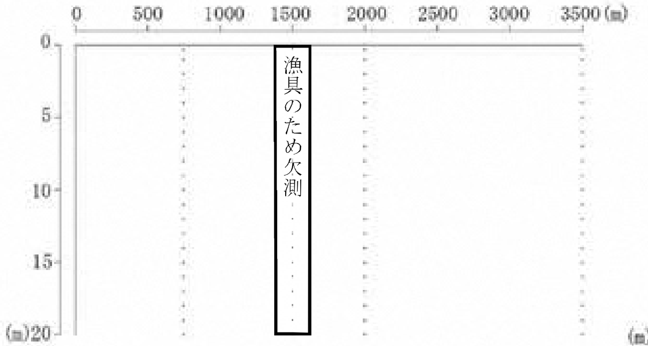
島根原子力発電所　格子状定線の水温鉛直分布図（基準水温との温度差）

平成30年2月16日　第2回
12時30分～14時44分

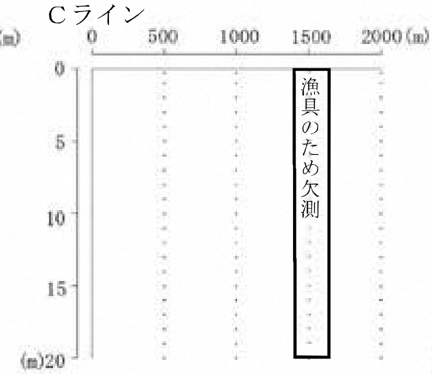
出力（万kW）	1号機	－※
	2号機	0
	3号機	0
放水量（m³/s）	1号機	1
	2号機	25
	3号機	3
天候		曇
気温	（℃）	9.8
風向		南南西
風速	（m/s）	2.5
風浪		2



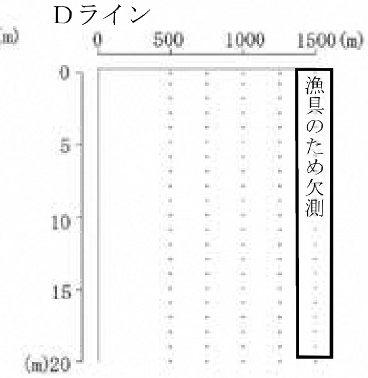
Bライン



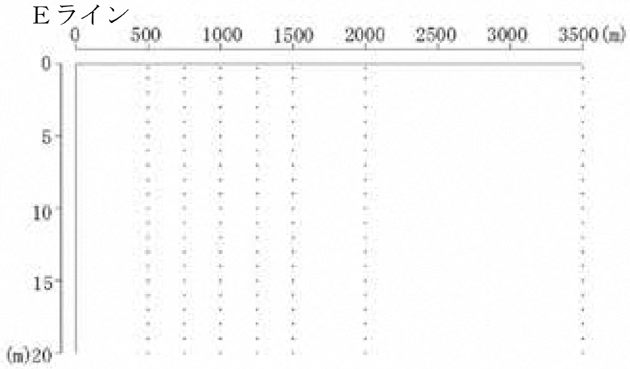
Cライン



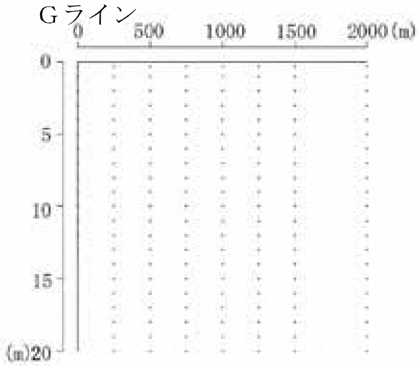
Dライン



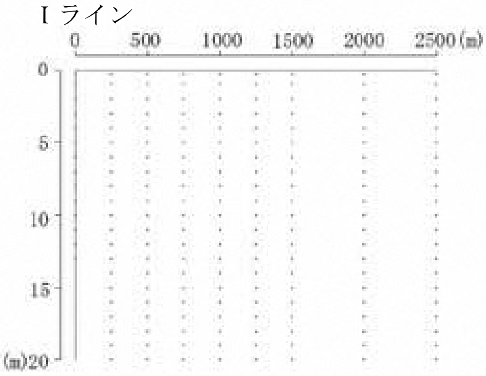
Eライン



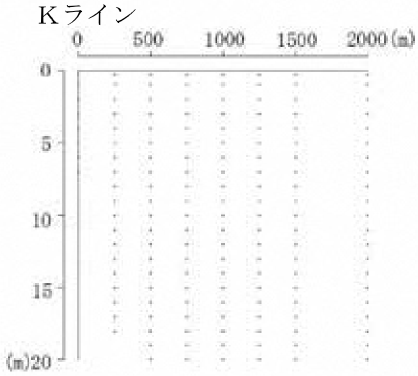
Gライン



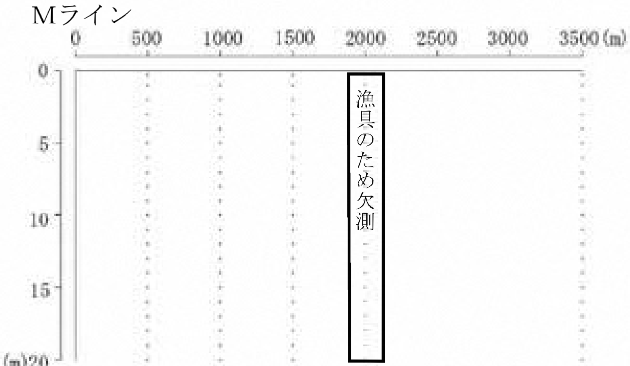
Iライン



Kライン



Mライン



基準水温より1℃以上高い水温上昇域
基準水温より2℃以上高い水温上昇域
基準水温より3℃以上高い水温上昇域

水深	基準水温(℃)
0m層	12.2
1m層	12.2
2m層	12.1
3m層	12.1
4m層	12.1
5m層	12.1

※平成27年4月30日付で運転終了
［基準水温］
A2500、B3500、E3500、M3500、O4500の５点の平均値

島根原子力発電所 沿岸定点の水温（平成30年1月）

観 測 時 刻 10 時

（単位：℃）

場　所	日 / 水深	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	水深別平均	月間 最高	月間 最低
１号機放水口	1m	15.0	14.9	14.8	14.6	14.6	14.7	14.5	14.5	14.8	14.2	13.8	14.0	14.1	13.7	13.8	13.8	14.1	14.3	14.4	14.2	14.1	14.0	14.0	13.3	12.9	12.9	12.9	13.1	12.8	12.9	12.9	14.0	15.0	12.8
２号機放水口	1m	15.8	15.6	15.6	15.3	15.3	14.9	14.9	14.5	15.3	15.1	14.8	14.6	14.5	14.4	14.2	14.5	14.5	14.8	14.9	14.6	14.8	14.5	14.7	14.4	13.9	13.8	13.4	13.5	13.3	13.4	13.4	14.6	15.8	13.3
３号機放水口	4m	15.6	15.5	15.5	15.2	15.3	15.3	15.0	15.0	15.3	14.8	14.6	14.5	14.7	14.3	14.2	14.3	14.5	14.7	14.8	14.8	14.6	14.6	14.5	14.0	13.6	13.6	13.5	13.7	13.4	13.3	13.5	14.5	15.6	13.3
輪 谷 湾	1m	14.9	14.7	14.8	14.5	14.6	14.4	14.5	14.5	14.5	14.1	13.7	13.7	13.9	13.6	13.5	13.7	13.9	14.1	14.3	14.1	14.0	14.0	13.8	13.3	12.9	12.8	12.9	13.0	12.8	12.7	12.8	13.8	14.9	12.7
	3m	14.9	14.7	14.8	14.5	14.5	14.5	14.4	14.5	14.4	14.1	13.7	13.7	13.8	13.6	13.5	13.7	14.0	14.1	14.2	14.1	14.0	13.9	13.8	13.3	12.8	12.8	12.9	13.0	12.8	12.7	12.7	13.8	14.9	12.7
片 句	1m	14.8	14.7	14.7	14.6	14.5	13.9	14.1	14.0	14.1	14.2	13.9	13.9	13.6	13.3	13.0	13.5	13.6	14.1	14.1	13.7	13.8	13.9	13.7	13.2	13.1	13.1	13.0	12.8	12.8	12.8	12.7	13.7	14.8	12.7
	3m	15.1	15.0	15.0	14.9	14.8	14.2	14.4	14.2	14.4	14.5	14.3	14.2	13.9	13.6	13.3	13.8	13.9	14.3	14.3	13.9	14.1	14.2	14.0	13.5	13.5	13.4	13.3	13.2	13.1	13.1	12.9	14.0	15.1	12.9
御 津	1m	13.9	14.3	13.7	13.7	13.5	13.4	13.3	13.2	13.2	12.7	12.3	12.4	13.0	12.9	12.3	12.5	13.2	13.9	13.9	13.8	13.5	13.1	12.5	12.0	11.7	11.4	11.8	11.5	11.1	11.4	11.5	12.8	14.3	11.1
	3m	14.0	14.2	13.9	13.7	13.7	13.6	13.5	13.4	13.4	13.0	12.5	12.6	13.1	13.1	12.5	12.7	13.6	14.2	14.2	14.0	13.7	13.3	12.7	12.3	11.9	11.7	11.9	11.7	11.4	11.6	11.7	13.0	14.2	11.4

場　所	日 / 水深	上　旬（４日）	中　旬（１５日）	下　旬（２２日）	水深別平均	月間 最高	月間 最低
※ 放水口沖（１号）	0m	14.8	14.0	14.3	14.4	14.8	14.0
	1m	14.8	14.0	14.3	14.4	14.8	14.0
	2m	14.9	14.0	14.3	14.4	14.9	14.0
	3m	14.9	14.0	14.3	14.4	14.9	14.0
	4m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	5m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	6m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	7m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	8m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	9m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	10m	14.9	14.0	14.3	14.4	14.9	14.0
	11m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	12m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	13m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	14m	14.9	14.0	14.4	14.4	14.9	14.0
	15m	14.9	14.0	14.3	14.4	14.9	14.0
	16m	14.9	14.0	14.3	14.4	14.9	14.0
	17m	14.9	14.0	14.3	14.4	14.9	14.0
	18m	14.9	14.0	14.3	14.4	14.9	14.0
	19m	14.9	14.0	14.2	14.4	14.9	14.0
	20m	14.9	14.0	14.2	14.4	14.9	14.0

※　放水口沖水温は、可搬式水温計による実測値。

島根原子力発電所 沿岸定点の水温（平成30年2月）

観 測 時 刻 10 時

（単位：℃）

場所	水深	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	水深別平均	月間最高	月間最低
１号機放水口	1m	12.8	12.8	12.7	12.5	12.3	12.2	12.3	12.5	12.7	12.5	12.5	11.8	11.6	12.2	12.3	12.4	12.2	12.3	12.4	12.8	12.7	12.6	12.4	12.4	12.4	12.6	12.7	12.7	12.4	12.8	11.6
２号機放水口	1m	13.3	13.1	13.2	12.8	12.6	12.4	12.4	12.4	12.4	12.5	12.4	11.6	11.7	12.1	12.3	12.3	12.3	12.2	12.3	12.6	12.7	12.6	12.4	12.4	12.4	12.5	12.6	12.6	12.5	13.3	11.6
３号機放水口	4m	13.4	13.3	13.4	13.2	12.9	12.8	12.7	12.9	12.7	12.8	12.7	12.0	12.1	12.3	12.4	12.3	12.5	12.5	12.7	12.9	12.8	12.7	12.7	12.7	12.6	12.8	12.9	13.0	12.7	13.4	12.0
輪谷湾	1m	12.7	12.8	12.7	12.4	12.2	12.0	12.0	12.0	12.0	12.2	12.0	11.4	11.2	11.7	11.8	11.9	11.8	11.7	12.0	12.3	12.3	12.2	12.0	12.1	12.2	12.2	12.3	12.4	12.1	12.8	11.2
	3m	12.7	12.8	12.7	12.4	12.2	11.9	11.9	12.0	11.9	12.2	12.0	11.4	11.1	11.6	11.8	11.8	11.8	11.7	12.0	12.2	12.2	12.2	11.9	12.0	12.1	12.2	12.2	12.3	12.0	12.8	11.1
片句	1m	12.5	12.5	12.6	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	11.7	11.8	11.4	11.0	11.6	11.6	11.7	11.6	11.7	11.9	12.1	12.0	12.1	12.0	11.6	11.7	12.0	12.3	12.1	12.1	11.9	12.6	11.0
	3m	12.8	12.8	12.9	12.5	12.5	12.5	12.6	12.4	12.0	12.1	11.7	11.4	11.9	11.8	12.0	11.9	12.0	12.2	12.4	12.3	12.3	12.3	12.0	11.9	12.2	12.5	12.3	12.3	12.2	12.9	11.4
御津	1m	11.5	11.6	11.7	11.1	10.7	10.6	10.9	10.3	10.3	11.1	10.7	10.3	9.7	10.2	11.0	11.2	11.2	10.7	10.9	11.4	11.8	11.5	11.7	11.7	11.5	11.7	12.0	12.0	11.1	12.0	9.7
	3m	11.8	11.8	11.9	11.3	11.0	10.8	11.0	10.5	10.6	11.5	11.0	10.6	10.0	10.4	11.2	11.4	11.4	10.9	11.1	11.7	12.0	11.7	11.9	11.8	11.8	11.8	12.1	12.2	11.3	12.2	10.0

場所	水深	上旬（１日）	中旬（１４日）	下旬（２１日）	水深別平均	月間最高	月間最低
※ 放水口沖（１号）	0m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	1m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	2m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	3m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	4m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	5m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	6m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	7m	12.9	12.1	12.6	12.5	12.9	12.1
	8m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
	9m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
	10m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2

水深	上旬（１日）	中旬（１４日）	下旬（２１日）	水深別平均	月間最高	月間最低
11m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
12m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
13m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
14m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
15m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
16m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
17m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
18m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
19m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2
20m	12.9	12.2	12.6	12.6	12.9	12.2

※　放水口沖水温は、可搬式水温計による実測値。

島根原子力発電所 沿岸定点の水温（平成30年3月）

観 測 時 刻 10 時

（単位：℃）

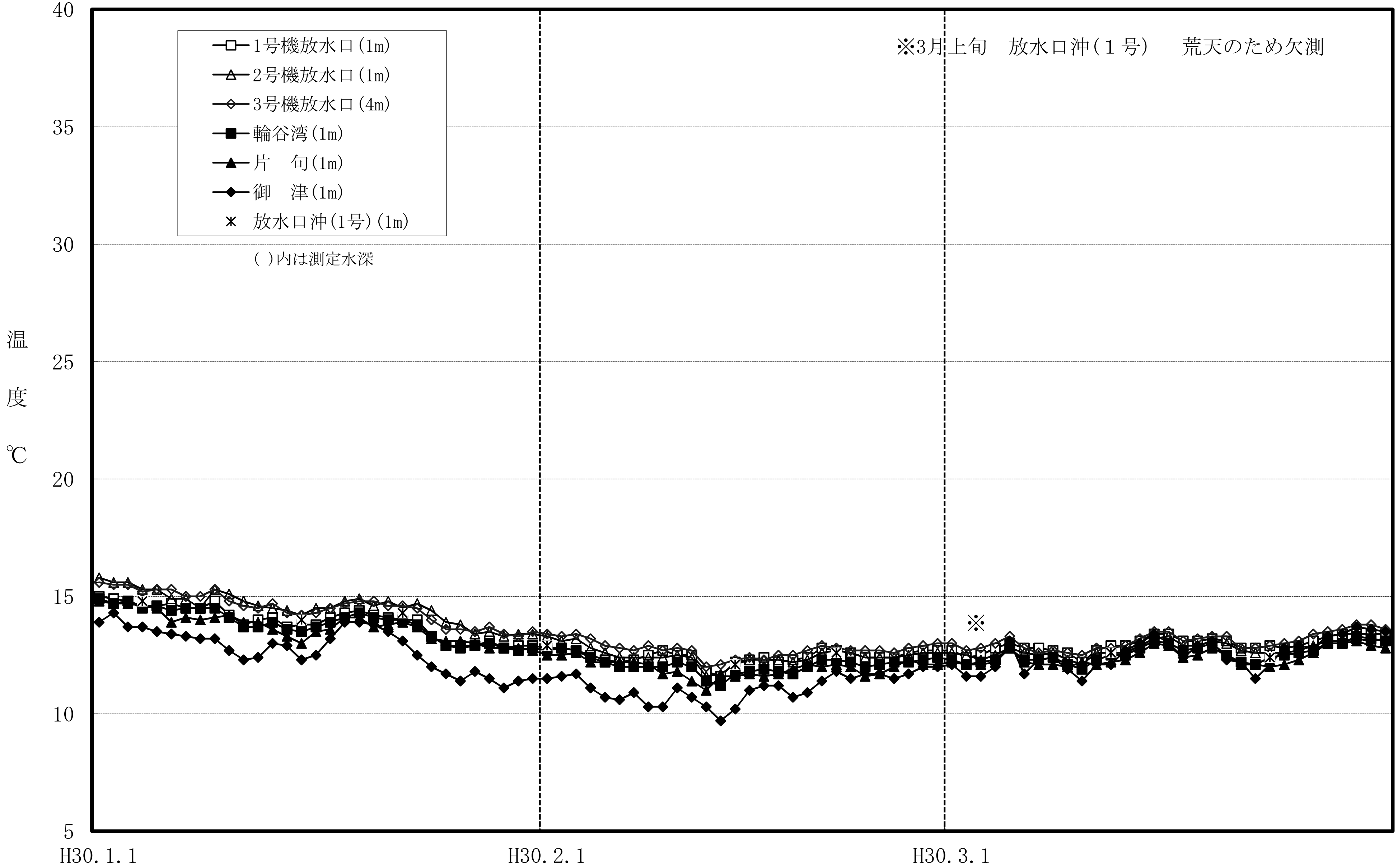
場所	日／水深	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	水深別平均	月間最高	月間最低
１号機放水口	1m	12.7	12.4	12.5	12.8	13.0	12.8	12.8	12.7	12.6	12.2	12.7	12.9	12.9	13.1	13.4	13.4	13.1	13.1	13.2	13.1	12.8	12.8	12.9	12.8	12.9	13.1	13.3	13.4	13.4	13.4	13.4	13.0	13.4	12.2
２号機放水口	1m	12.6	12.5	12.3	12.5	12.8	12.6	12.5	12.6	12.3	12.1	12.6	12.6	12.6	12.9	13.2	13.3	12.9	12.9	13.1	13.0	12.7	12.6	12.6	12.6	12.7	12.9	13.1	13.1	13.2	13.1	13.2	12.8	13.3	12.1
３号機放水口	4m	13.0	12.7	12.8	13.0	13.3	12.8	12.6	12.7	12.6	12.5	12.8	12.8	12.9	13.2	13.5	13.5	13.1	13.2	13.3	13.3	12.8	12.8	12.9	13.0	13.1	13.4	13.5	13.6	13.8	13.8	13.6	13.1	13.8	12.5
輪谷湾	1m	12.3	12.1	12.2	12.3	12.8	12.3	12.3	12.4	12.1	11.9	12.3	12.5	12.5	12.8	13.1	13.0	12.7	12.8	13.0	12.5	12.2	12.1	12.4	12.5	12.6	12.7	13.0	13.0	13.3	13.2	13.1	12.6	13.3	11.9
	3m	12.3	12.1	12.1	12.3	12.7	12.2	12.3	12.4	12.1	11.8	12.3	12.5	12.5	12.8	13.1	13.0	12.7	12.8	13.0	12.5	12.2	12.0	12.3	12.5	12.6	12.8	13.0	13.0	13.2	13.1	13.1	12.6	13.2	11.8
片句	1m	12.2	12.1	12.1	12.2	12.8	12.2	12.1	12.1	12.0	12.2	12.1	12.2	12.3	12.6	13.0	12.9	12.4	12.5	12.8	12.5	12.1	12.1	12.0	12.1	12.3	12.6	13.0	13.0	13.1	12.9	12.8	12.4	13.1	12.0
	3m	12.4	12.4	12.3	12.4	12.9	12.5	12.4	12.4	12.3	12.4	12.4	12.5	12.5	12.8	13.2	13.2	12.7	12.7	13.1	12.8	12.4	12.4	12.3	12.4	12.5	12.8	13.1	13.2	13.2	13.1	13.0	12.7	13.2	12.3
御津	1m	12.1	11.6	11.6	12.0	13.1	11.7	12.3	12.4	11.9	11.4	12.1	12.1	12.7	13.0	13.4	13.0	12.4	12.9	13.1	12.3	12.2	11.5	12.1	12.8	12.9	12.8	13.3	13.4	13.7	13.6	13.5	12.5	13.7	11.4
	3m	12.3	11.8	11.8	12.1	13.2	12.4	12.5	12.6	12.1	11.6	12.3	12.4	12.8	13.1	13.5	13.2	12.7	13.0	13.3	13.0	12.7	12.3	12.8	13.0	13.0	13.0	13.4	13.4	13.6	13.7	13.5	12.8	13.7	11.6

場所	日／水深	上旬 ※2	中旬（１２日）	下旬（２３日）	水深別平均	月間最高	月間最低
※１ 放水口沖（１号）	0m	—	12.7	12.4	12.6	12.7	12.4
	1m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	2m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	3m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	4m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	5m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	6m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	7m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	8m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	9m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4
	10m	—	12.6	12.4	12.5	12.6	12.4

日／水深	上旬 ※2	中旬（１２日）	下旬（２３日）	水深別平均	月間最高	月間最低
11m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
12m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
13m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
14m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
15m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
16m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
17m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
18m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
19m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5
20m	—	12.6	12.5	12.6	12.6	12.5

※１　放水口沖水温は、可搬式水温計による実測値。
※２　荒天のため欠測

島根原子力発電所　沿岸定点の水温推移（平成30年1月～3月）



島根原子力発電所　沖合定線測定日の沿岸定点水温測定結果

測 定 年 月 日　平成 30 年 2 月 20 日

場所	時刻／水深	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	水深別平均	最高	最低
１号機放水口	1m	12.6	12.7	12.7	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.8	12.8	12.9	12.9	12.9	12.8	12.7	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7	12.7	12.7	12.7	12.9	12.6
２号機放水口	1m	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.6	12.6	12.6	12.6	12.7	12.7	12.7	12.7	12.7	12.7	12.6	12.7	12.5
３号機放水口	4m	12.8	12.8	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.8	12.8	12.8	12.8	12.8	12.8	12.8	12.9	12.8
輪谷湾	1m	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.3	12.4	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.4	12.3	12.3	12.3	12.4	12.5	12.5	12.5	12.3	12.5	12.2
	3m	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.3	12.3	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.3	12.4	12.4	12.4	12.4	12.3	12.4	12.2
片句	1m	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	12.0	11.9	12.0	12.1	12.2	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2	12.1	12.3	11.9
	3m	12.4	12.3	12.3	12.3	12.3	12.3	12.2	12.2	12.2	12.3	12.3	12.4	12.4	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.4	12.4	12.4	12.5	12.2
御津	1m	11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	11.4	11.5	11.5	11.5	11.4	11.5	11.7	11.9	12.0	12.0	12.0	11.9	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8	11.7	12.0	11.4
	3m	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.8	11.9	12.0	12.0	12.1	12.1	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	11.9	12.1	11.7

Ⅲ　参　考　資　料

１．島根原子力発電所敷地内におけるモニタリングポスト測定結果

単　位:【 nGy/h 】

	区　　分	Ｎo．１	Ｎo．２	Ｎo．３	Ｎo．４	Ｎo．５	Ｎo．６
４月	平　均　値	23	30	34	24	32	32
	最　大　値	61	61	69	61	66	63
５月	平　均　値	23	30	34	25	32	32
	最　大　値	40	43	49	41	58	47
６月	平　均　値	24	30	35	25	33	32
	最　大　値	45	46	56	43	52	49
７月	平　均　値	23	30	34	25	32	32
	最　大　値	49	52	62	53	57	56
８月	平　均　値	24	30	34	25	33	32
	最　大　値	51	56	65	53	58	56
９月	平　均　値	25	30	35	26	33	33
	最　大　値	52	51	58	50	58	55
10月	平　均　値	25	31	35	26	33	33
	最　大　値	45	47	53	45	55	53
11月	平　均　値	24	30	36	25	33	32
	最　大　値	45	49	57	46	56	53
12月	平　均　値	24	30	36	26	33	33
	最　大　値	59	58	65	54	62	67
１月	平　均　値	25	30	36	26	33	33
	最　大　値	49	52	64	56	57	60
２月	平　均　値	23	28	34	25	32	32
	最　大　値	69	66	103	88	81	63
３月	平　均　値	24	30	36	26	33	32
	最　大　値	53	59	66	47	57	53
前年度までのデータ	月平均値の範　　囲	19～26	23～32	30～40	21～27	28～36	26～35
	２分値の最　大　値	84	86	115	105	130	100

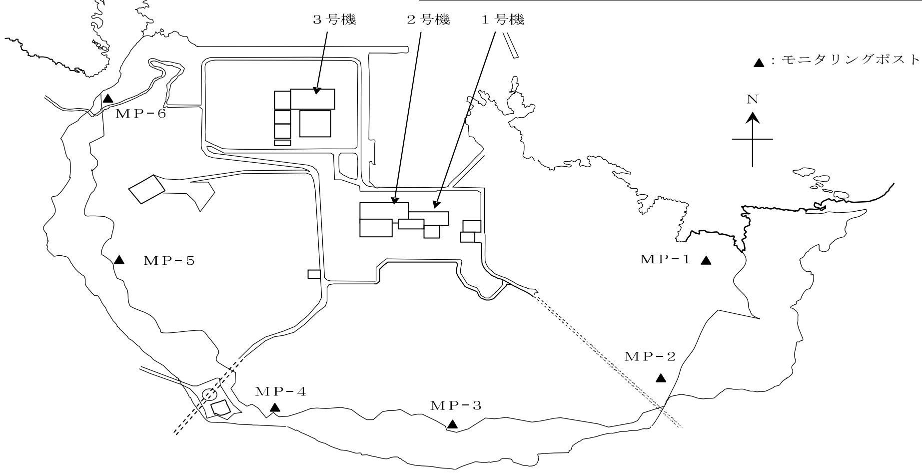
(注) 1.　測 定 者　　中国電力

2.　測定方法　　3″φ球形NaI(Tl)シンチレーション検出器（エネルギー補償型）を使用し、
５０keV～3MeV のエネルギー範囲で測定した。

3.　平成13年４月から２分値を測定値としている。
このため、「前年度までのデータ」は、平成13年４月～平成29年３月の２分値について記載した。

発電所敷地周辺の放射線測定設備

名　　称	測定対象	測定器種類，測定レンジ
モニタリングポスト（ＭＰ－１～６）	空気吸収線量率	NaI(Tl)ｼﾝﾁﾚｰｼｮﾝ：１０nGy/h～１０^{5}nGy/h 電離箱：１０nGy/h～１０^{8}nGy/h



２．島根原子力発電所における放射性廃棄物管理の状況

(1)液体廃棄物及び気体廃棄物

		液体廃棄物		気体廃棄物					
		トリチウムを除く (Bq)	トリチウム (Bq)	放射性希ガス (Bq)	放射性よう素 〔^{131}I〕 (Bq)	トリチウム (Bq)	全粒子状物質(四半期合計値)(Bq) γ線放出核種	全粒子状物質(四半期合計値)(Bq) ^{89}Sr, ^{90}Sr	全粒子状物質(四半期合計値)(Bq) 全α放射能
原子炉施設合計	4月	ND	1.7×10^{9}	ND	ND	3.2×10^{9}			
	5月	ND	1.4×10^{9}	ND	ND	4.0×10^{9}	ND	ND	ND
	6月	ND	6.4×10^{8}	ND	ND	4.7×10^{9}			
	7月	ND	4.8×10^{7}	ND	ND	6.2×10^{9}			
	8月	ND	2.1×10^{9}	ND	ND	6.7×10^{9}	ND	ND	ND
	9月	ND	1.0×10^{9}	ND	ND	5.9×10^{9}			
	10月	ND	2.9×10^{9}	ND	ND	5.4×10^{9}			
	11月	ND	1.2×10^{9}	ND	ND	4.3×10^{9}	ND	ND	ND
	12月	ND	1.2×10^{9}	ND	ND	3.5×10^{9}			
	1月	ND	1.2×10^{9}	ND	ND	3.3×10^{9}			
	2月	ND	1.4×10^{9}	ND	ND	2.7×10^{9}	ND	ND	ND
	3月	ND	2.1×10^{8}	ND	ND	2.9×10^{9}			
年間合計		ND	1.5×10^{10}	ND	ND	5.3×10^{10}	ND	ND	ND
年間放出管理目標値		4.9×10^{10}	(4.9×10^{12})(注２)	4.0×10^{14}	2.2×10^{10}				

(注) 1.　NDは検出下限値未満を示す。

検出下限値は、液体廃棄物(トリチウムを除く)　約２×10^{-2} Bq/cm^{3} (^{60}Coで代表)

気体廃棄物(放射性希ガス)　約２×10^{-2} Bq/cm^{3}

気体廃棄物(放射性よう素)　約７×10^{-9} Bq/cm^{3}

気体廃棄物(γ線放出核種)　約４×10^{-9} Bq/cm^{3} (^{60}Coで代表)

気体廃棄物(^{89}Ｓｒ，^{90}Ｓｒ)　約４×10^{-10} Bq/cm^{3} (^{90}Srで代表)

気体廃棄物(全 α 放射能)　約４×10^{-10} Bq/cm^{3}

2.　年間放出管理の基準値

(2) 固体廃棄物

		固　体　廃　棄　物					
		ドラム缶			その他の種類		
		発生量 (本)	焼却量・ 減容処理量等 (本)	累　積 保管量 (本)	発生量 (本相当)	焼却量・ 減容処理量等 (本相当)	累　積 保管量 (本相当)
原子炉施設合計	4月	254	0	31,628	29	0	1,800
	5月	211	73	31,766	0	0	1,800
	6月	338	95	32,009	17	0	1,817
	7月	144	285	31,868	0	22	1,795
	8月	193	159	31,902	0	22	1,773
	9月	253	293	31,862	0	43	1,730
	10月	223	259	31,826	1	0	1,731
	11月	191	392	31,625	0	19	1,712
	12月	406	198	31,833	42	12	1,742
	1月	215	83	31,965	0	11	1,731
	2月	226	210	31,981	27	11	1,747
	3月	566	0	32,547	0	0	1,747
年間合計		3,220	2,047	32,547	116	140	1,747

(注) 固体廃棄物貯蔵所の保管容量は、45,500 本である。

３．島根原子力発電所の運転状況

１　号　機（廃止措置中、定格出力：４６万ｋＷ）

２　号　機（定格出力：８２万ｋＷ）

	運　　転　　状　　況	時間稼動率(%)	設備利用率(%)
４月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
５月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
６月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
７月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
８月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
９月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
10月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
11月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
12月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
１月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
２月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0
３月	第17回施設定期検査のため発電停止中	0.0	0.0

(注)　1.　$時間稼動率=\dfrac{稼動時間数}{暦時間数}\times100(\%)$

2.　$設備利用率=\dfrac{発電電力量}{認可電気出力\times暦時間数}\times100(\%)$

4．環境放射能の検出下限値

（1）地表面における人工放射能

1）人工放射能面密度の検出下限値

単　位:【 kBq/㎡ 】

測 定 地 点	測 定 月 日	対象核種						測定者
		^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs	
西 浜 佐 陀	5月23日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.04	0.03	島根県
御　　津	11月22日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.04	0.03	〃
古　　浦	5月17日	0.03	0.06	0.02	0.03	0.03	0.03	〃
深 田 北	11月28日	0.02	0.05	0.02	0.03	0.03	0.02	〃
片　　句	5月17日	0.02	0.05	0.02	0.02	0.03	0.02	〃
北 講 武	11月22日	0.02	0.05	0.02	0.02	0.03	0.02	〃
佐 陀 本 郷	5月17日	0.02	0.05	0.02	0.02	0.03	0.02	〃
末　　次	11月22日	0.02	0.05	0.02	0.03	0.03	0.03	〃
大　　芦	5月17日	0.03	0.06	0.02	0.03	0.03	0.03	〃
上 講 武	11月22日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	〃
手　　結	5月17日	0.03	0.07	0.03	0.03	0.04	0.03	〃
手 結 南	11月22日	0.02	0.05	0.02	0.03	0.03	0.03	〃
池　　平	5月17日	0.02	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	〃
名　　分	11月22日	0.02	0.06	0.03	0.03	0.03	0.02	〃
魚　　瀬	5月23日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	〃
上 大 野	11月28日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	〃
東 長 江	5月17日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	〃
比　　津	11月28日	0.02	0.06	0.03	0.03	0.03	0.02	〃
持　　田	5月23日	0.03	0.07	0.03	0.03	0.04	0.03	〃
大 芦 別 所	11月28日	0.02	0.05	0.02	0.03	0.03	0.02	〃
加　　賀	5月17日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	〃
出　　雲	11月28日	0.03	0.06	0.03	0.03	0.03	0.03	〃
安　　来	5月23日	0.02	0.06	0.03	0.03	0.04	0.03	〃
雲　　南	11月28日	0.02	0.05	0.02	0.03	0.03	0.03	〃

（2）環境試料中の放射能

１）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種の検出下限値

浮　遊　塵　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 μBq/m^3 】

採取地点	採　取　期　間	対　象　核　種					測定者
		^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	
御津	３月31日～５月１日	2.6	9.2	3.1	3.9	2.9	島　根　県
	５月１日～６月１日	2.8	8.7	3.1	3.7	2.8	〃
	６月１日～７月３日	4.5	8.7	2.9	3.3	2.6	〃
	７月３日～８月１日	4.7	8.6	2.9	3.0	3.7	〃
	８月１日～９月１日	2.2	8.1	2.9	2.9	2.2	〃
	９月１日～10月２日	2.1	7.0	2.8	3.1	2.4	〃
	10月２日～10月31日	2.8	8.0	2.9	3.4	2.5	〃
	10月31日～11月30日	4.7	7.8	3.0	3.3	2.6	〃
	11月30日～12月28日	4.0	8.3	3.0	3.8	2.8	〃
	12月28日～１月31日	3.4	7.4	2.4	2.7	2.2	〃
	１月31日～３月１日	2.3	8.6	3.0	3.1	2.6	〃
	３月１日～３月30日	2.3	8.5	3.0	3.0	2.4	〃
古浦	３月31日～５月１日	2.5	8.4	2.9	3.8	2.6	〃
	５月１日～６月１日	2.3	9.2	2.7	2.9	2.5	〃
	６月１日～７月３日	2.2	7.6	2.6	2.8	3.1	〃
	７月３日～８月１日	2.9	9.4	3.3	3.1	2.6	〃
	８月１日～９月１日	4.1	8.2	2.8	2.8	2.2	〃
	９月１日～10月２日	3.8	7.0	2.6	3.1	2.3	〃
	10月２日～10月31日	5.9	12.3	4.5	5.1	4.1	〃
	10月31日～11月30日	3.8	12.4	5.0	5.1	3.9	〃
	11月30日～12月11日	11.2	24.0	8.4	8.8	7.5	〃
	12月28日～１月31日	3.8	8.5	2.5	3.2	2.5	〃
	１月31日～３月１日	4.1	9.3	3.1	3.5	2.7	〃
	３月１日～３月30日	2.3	4.9	1.5	1.7	1.4	〃
西浜佐陀	３月31日～５月１日	2.5	8.8	3.0	3.3	2.6	〃
	５月１日～６月１日	2.3	8.5	2.9	3.4	2.8	〃
	６月１日～７月３日	2.4	8.1	2.8	3.0	2.4	〃
	７月３日～８月１日	2.7	8.5	3.0	3.2	2.4	〃
	８月１日～９月１日	2.3	8.7	3.0	2.8	2.3	〃
	９月１日～10月２日	2.4	7.6	2.8	2.9	2.3	〃
	10月２日～10月31日	2.4	7.4	3.0	2.8	2.6	〃
	10月31日～11月30日	3.8	9.1	3.1	3.2	2.7	〃
	11月30日～12月28日	4.6	8.2	3.3	3.4	3.1	〃
	12月28日～１月31日	3.6	6.8	2.7	2.7	2.2	〃
	１月31日～３月１日	2.7	8.5	3.2	3.7	2.7	〃
	３月１日～３月30日	4.7	9.6	3.3	3.6	2.7	〃

１）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種の検出下限値

陸　水　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位:【 mBq/ℓ 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種					測定者
				^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	
池水	表層水	一矢	５月10日	0.54	1.2	0.43	0.45	0.35	島根県
				0.51	1.3	0.62	0.56	0.50	中国電力
		上講武	５月12日	0.47	0.95	0.45	0.49	0.37	〃
		西谷	５月10日	0.31	1.2	0.38	0.43	0.34	島根県
				0.49	1.1	0.56	0.60	0.50	中国電力
			11月21日	0.57	1.4	0.41	0.42	0.35	島根県
				0.53	1.2	0.63	0.63	0.44	中国電力
水道原水	着水井	忌部浄水場	５月10日	0.61	1.7	0.57	0.44	0.53	島根県
				0.51	1.1	0.51	0.55	0.68	中国電力
			11月21日	0.56	1.3	0.45	0.46	0.36	島根県
				0.60	1.5	0.83	0.65	0.53	中国電力

植　物　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位:【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種						測定者
				^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs	
松葉	２年葉	御津	４月14日	0.06	0.19	0.05	0.04	0.22	0.03	島根県
		西浜佐陀	７月31日	0.05	0.17	0.05	0.03	0.17	0.04	〃
		深田北	10月11日	0.05	0.20	0.04	0.04	0.17	0.03	〃
				0.05	0.20	0.07	0.05		0.04	中国電力

1）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種の検出下限値

農　産　物　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単 位：【 Bq/kg(生)】

試料名	部位	採取地点	採取月日	対象核種						測定者
				^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs	
大根	根	御津	12月18日	0.02	0.13	0.03	0.03		0.02	島根県
		根連木	4月7日	0.02	0.05	0.02	0.02		0.01	中国電力
			12月13日	0.02	0.10	0.02	0.02		0.01	島根県
ほうれん草	葉	御津	12月18日	0.05	0.30	0.06	0.06	0.12	0.04	〃
		根連木	12月14日	0.08	0.31	0.07	0.08	0.13	0.06	〃
				0.07	0.28	0.09	0.09		0.05	中国電力
キャベツ	葉	御津	5月2日	0.01	0.09	0.02	0.02		0.01	島根県
		根連木	5月12日	0.03	0.09	0.02	0.02		0.01	〃
精米		尾坂	10月11日	0.01	0.05	0.01	0.01	0.05	0.01	〃
				0.01	0.04	0.01	0.01		0.01	中国電力
茶	葉	北講武	5月15日	0.05	0.02	0.04	0.04	0.11	0.02	島根県
				0.04	0.12	0.05	0.05	0.13	0.04	中国電力

１）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種の検出下限値

牛　　　乳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位:【 mBq/ℓ 】

試料名	採取地点	採取月日	対象核種 ^{131}I	測定者
原乳	南講武	４月12日	52	島根県
			45	中国電力
		７月20日	39	島根県
		10月13日	42	〃
			47	中国電力
		１月29日	38	島根県

陸　　　土（濃　　度）　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位:【 Bq/kg(乾物) 】

部位	採取地点	採取月日	対象核種 ^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	測定者
表層土(0～5cm)	南講武	５月16日	0.88	2.3	0.72	0.62	0.48	島根県
	片句	５月16日	1.0	2.7	0.74	0.65	0.88	〃
	佐陀宮内	５月16日	1.1	2.4	0.71	0.65	0.66	〃
			0.96	1.7	0.92	0.91	0.80	中国電力
	西浜佐陀	５月19日	1.0	2.8	0.85	0.74	0.95	島根県

陸　　　土（面　密　度）　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位:【 kBq/㎡ 】

部位	採取地点	採取月日	対象核種 ^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	測定者
表層土(0～5cm)	南講武	５月16日	0.03	0.08	0.02	0.02	0.02	島根県
	片句	５月16日	0.04	0.11	0.03	0.03	0.04	〃
	佐陀宮内	５月16日	0.05	0.12	0.03	0.03	0.03	〃
			0.03	0.05	0.03	0.03	0.02	中国電力
	西浜佐陀	５月19日	0.03	0.10	0.03	0.03	0.03	島根県

1）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種の検出下限値

海　　　水　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 mBq/ℓ 】

部　位	採取地点	採取月日	対象核種					測定者
			^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	
表層水	１号機放水口	４月25日	0.68	2.6	0.82	0.90	1.1	島根県
			1.4	3.3	1.6	1.3	0.91	中国電力
		10月12日	1.3	3.4	1.0	0.94	1.1	島根県
			1.5	3.6	1.7	1.3	0.83	中国電力
	２号機放水口付近	５月９日	0.75	3.3	1.2	0.98	0.71	島根県
		10月10日	1.4	3.1	1.5	1.3	0.87	中国電力
	３号機放水口付近	５月９日	0.75	5.4	1.4	1.0	0.70	島根県
		10月10日	1.3	2.3	1.3	1.2	0.87	中国電力
	取水口	４月25日	1.3	3.3	1.5	1.3	0.83	〃
		10月12日	1.3	3.0	1.5	1.2	0.78	〃
	１号機放水口沖	５月９日	0.72	2.6	0.92	1.0	0.81	島根県
		11月２日	1.2	4.0	1.6	1.0	1.1	〃
	２・３号機放水口沖	５月９日	1.4	3.4	0.97	0.91	0.73	〃
		11月２日	0.76	4.4	1.1	0.99	1.3	〃
	手結沖	５月９日	0.73	3.3	0.99	0.87	0.85	〃
		10月13日	1.4	2.9	1.5	1.4	0.94	中国電力

海　底　土　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単　位：【 Bq/kg(乾物) 】

部位	採取地点	採取月日	対象核種					測定者
			^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	
表層底質	１号機放水口沖	５月９日	0.83	1.8	0.60	0.49	0.48	島根県
	２・３号機放水口沖	５月９日	0.88	1.9	0.57	0.56	0.49	〃
	手結沖	５月９日	0.89	2.4	0.66	0.62	0.74	〃

1）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種の検出下限値

海 産 生 物（1） 単 位:【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採取地点	採取月日	^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{137}Cs	測定者
かさご	肉	発電所付近沿岸	6月22日	0.07	0.19	0.05	0.06	0.04	島根県
なまこ	肉	1号機放水口湾付近	1月14日	0.03	0.07	0.02	0.02	0.02	〃
		宮崎鼻付近	3月29日	0.06	0.13	0.04	0.05	0.04	〃
さざえ	肉	1号機放水口湾付近	4月23日	0.05	0.14	0.04	0.04	0.04	〃
			7月18日	0.04	0.20	0.05	0.05	0.05	〃
			10月17日	0.07	0.22	0.05	0.05	0.04	〃
			1月14日	0.03	0.12	0.04	0.04	0.04	〃
		宮崎鼻付近	4月24日	0.07	0.18	0.05	0.05	0.05	〃
			9月24日	0.04	0.19	0.05	0.05	0.04	〃
									〃
			2月25日	0.06	0.13	0.03	0.04	0.05	〃
	内臓	1号機放水口湾付近	4月23日	0.06	0.16	0.04	0.05	0.04	〃
			7月18日	0.06	0.17	0.05	0.04	0.03	〃
			10月17日	0.06	0.16	0.04	0.04	0.03	〃
			1月14日	0.06	0.14	0.04	0.05	0.05	〃
		宮崎鼻付近	4月24日	0.06	0.16	0.07	0.05	0.05	〃
			9月24日	0.05	0.14	0.04	0.04	0.04	〃
									〃
			2月25日	0.05	0.14	0.05	0.04	0.05	〃
むらさきいがい	むき身	1号機放水口湾付近	7月27日	0.05	0.14	0.04	0.04	0.04	〃
				0.04	0.15	0.05	0.05	0.03	中国電力
		宮崎鼻付近	3月29日	0.06	0.13	0.04	0.05	0.03	島根県
				0.05	0.12	0.05	0.05	0.04	中国電力
		浜田市	7月10日	0.04	0.10	0.02	0.02	0.03	島根県
		松江市美保関町	7月19日	0.04	0.11	0.03	0.03	0.02	〃
				0.03	0.16	0.04	0.04	0.03	中国電力

１）ガンマ線スペクトロメトリー対象核種の検出下限値

海 産 生 物（2）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単 位：【 Bq/kg(生) 】

試料名	部位	採 取 地 点	採 取 月 日	対象核種						測 定 者
				^{54}Mn	^{59}Fe	^{58}Co	^{60}Co	^{131}I	^{137}Cs	
あらめ	仮根を除く	１号機放水口湾付近	６月26日	0.11	0.33	0.07	0.09		0.06	島 根 県
			10月17日	0.11	0.37	0.08	0.08	0.08	0.06	〃
		宮崎鼻付近	６月26日	0.12	0.41	0.09	0.08		0.09	〃
			３月29日	0.10	0.25	0.09	0.10	0.15	0.07	中 国 電 力
		宮崎鼻付近海底部	６月22日	0.07	0.40	0.09	0.09		0.06	島 根 県
				0.07	0.28	0.07	0.08		0.06	中 国 電 力
わかめ	仮根を除く	１号機放水口湾付近	４月23日	0.08	0.31	0.07	0.06	0.06	0.06	島 根 県
				0.06	0.22	0.08	0.07	0.09	0.06	中 国 電 力
岩のり	全体	１号機放水口湾付近	２月２日	0.06	0.20	0.04	0.04		0.03	島 根 県
ほんだわら類	仮根を除く	１号機放水口湾付近	６月26日	0.15	0.43	0.10	0.12	0.10	0.08	〃
				0.11	0.37	0.13	0.13	0.12	0.09	中 国 電 力
		宮崎鼻付近	６月26日	0.07	0.27	0.06	0.06	0.09	0.05	島 根 県
				0.07	0.21	0.07	0.07	0.14	0.05	中 国 電 力
		輪谷湾	６月26日	0.15	0.59	0.14	0.12	0.10	0.12	島 根 県
				0.07	0.22	0.07	0.08	0.14	0.05	中 国 電 力
		浜田市	７月10日	0.16	0.57	0.12	0.11	0.08	0.11	島 根 県
		松江市美保関町	７月20日	0.14	0.48	0.11	0.10	0.09	0.07	〃
				0.08	0.21	0.08	0.08		0.06	中 国 電 力

２）トリチウムの検出下限値

試料名	採取地点	採取期間	大気中濃度(mBq/m3)	捕集水濃度(Bq/ℓ)	測 定 者
大気水	深田北	３月31日～５月１日	1.9	0.24	島根県
		５月１日～６月１日	2.5	0.24	〃
		６月１日～７月３日	3.2	0.23	〃
		７月３日～８月１日	4.9	0.24	〃
		８月１日～９月１日	4.8	0.23	〃
		９月１日～10月２日	3.6	0.24	〃
		10月２日～10月31日	2.8	0.23	〃
		10月31日～11月30日	2.1	0.27	〃
		11月30日～12月28日	0.9	0.24	〃
		12月28日～１月31日	1.4	0.23	〃
		１月31日～３月１日	1.0	0.23	〃
		３月１日～３月30日	1.4	0.23	〃
	北講武	３月31日～５月１日	2.0	0.24	島根県
		５月１日～６月１日	2.7	0.25	〃
		６月１日～７月３日	3.2	0.23	〃
		７月３日～８月１日	5.2	0.24	〃
		８月１日～９月１日	4.7	0.23	〃
		９月１日～10月２日	3.6	0.24	〃
		10月２日～10月31日	2.6	0.23	〃
		10月31日～11月30日	1.9	0.25	〃
		11月30日～12月28日	1.1	0.23	〃
		12月28日～１月31日	1.1	0.23	〃
		１月31日～３月１日	1.0	0.23	〃
		３月１日～３月30日	1.4	0.23	〃

2）トリチウムの検出下限値

単位：【 Bq/ℓ 】

試料名		部位	採取地点	採取月日	検出下限値	測定者
海水		表層水	1号機放水口沖	5月9日	0.22	島根県
					0.31	中国電力
				8月3日	0.24	島根県
				11月2日	0.22	〃
					0.32	中国電力
				2月20日	0.21	島根県
			2・3号機放水口沖	5月9日	0.23	島根県
					0.31	中国電力
				8月3日	0.24	島根県
				11月2日	0.23	〃
					0.32	中国電力
				2月20日	0.21	島根県
			手結沖	5月9日	0.23	島根県
				10月13日	0.34	中国電力
陸水	池水	表層水	一矢	5月10日	0.25	島根県
					0.31	中国電力
			西谷	5月10日	0.24	島根県
					0.31	中国電力
				11月21日	0.22	島根県
					0.32	中国電力

3）ストロンチウム90の検出下限値

試　　料　　名		部位	採　取　地　点	採取月日	検出下限値	単　位	測定者
植物	松　葉	2年葉	御　　　津	4月14日	0.29	Bq/kg(生)	島根県
農産物	ほうれん草	葉	御　　　津	12月18日	0.08	Bq/kg(生)	〃
農産物	茶	葉	北　講　武	5月15日	0.08	Bq/kg(生)	〃
陸　土		表層土 (0～5cm)	佐　陀　宮　内	5月16日	0.30	Bq/kg(乾物)	〃
陸　土		表層土 (0～5cm)	佐　陀　宮　内	5月16日	0.01	kBq/㎡	〃
海　水		表層水	1号機放水口沖	5月9日	1.48	mBq/ℓ	〃
海産生物	さざえ	肉	1号機放水口湾付近	4月23日	0.05	Bq/kg(生)	〃
海産生物	さざえ	肉	宮崎鼻付近	4月24日	0.08	Bq/kg(生)	〃
海産生物	あらめ	仮根を除く	宮崎鼻付近	6月26日	0.13	Bq/kg(生)	〃
海産生物	わかめ	〃	1号機放水口湾付近	4月23日	0.17	Bq/kg(生)	〃

５．平成 30 年 2 月 4 日に発生した空間放射線量率の上昇について

平成 30 年 2 月 4 日 17 時 46 分に深田北モニタリングポストにおいて空間放射線量率の急激な上昇等異常が見られ、平常の変動幅を超える 99nGy/h を記録した。測定器（DBM 方式 3 インチ球形 NaI(Tl)シンチレーション検出器）については故障等の機器異常は認められなかった。また、同時に測定している電離箱式線量率計（技術会計画外）も同様に線量率の上昇を記録していたことから、この事象を調査した。

１．調査

１）気象状況

当日 17 時から 18 時にかけて、しゅう雨性のみぞれが観測されている。また、同時間帯の発電所周辺の風は主に西風（発電所・西北西風 7m/s、深田北・西風 5m/s、古浦・西風 7m/s）でほぼ一様風であった。

２）線量率の変化および NaI スペクトルの変化

深田北局の NaI 計数比 (注) に変化は見られず、17 時～18 時の NaI スペクトル変化を確認してみても、異常は見られなかった。ただし、線量率記録計においては降水による線量率の変動とは異なる雷雲活動特有の変動が見られた。

３）発電所排気筒モニターおよび敷地内モニタリングポストの状況

発電所排気筒モニターの数値には異常な変化は認められなかった。敷地内モニタリングポストでは、No.3 および No.4 において、島根県のポストと同様に急激な線量率の上昇が認められた。（No.3 103nGy/h(17 時 48 分)、No.4 88nGy/h(17 時 48 分)）

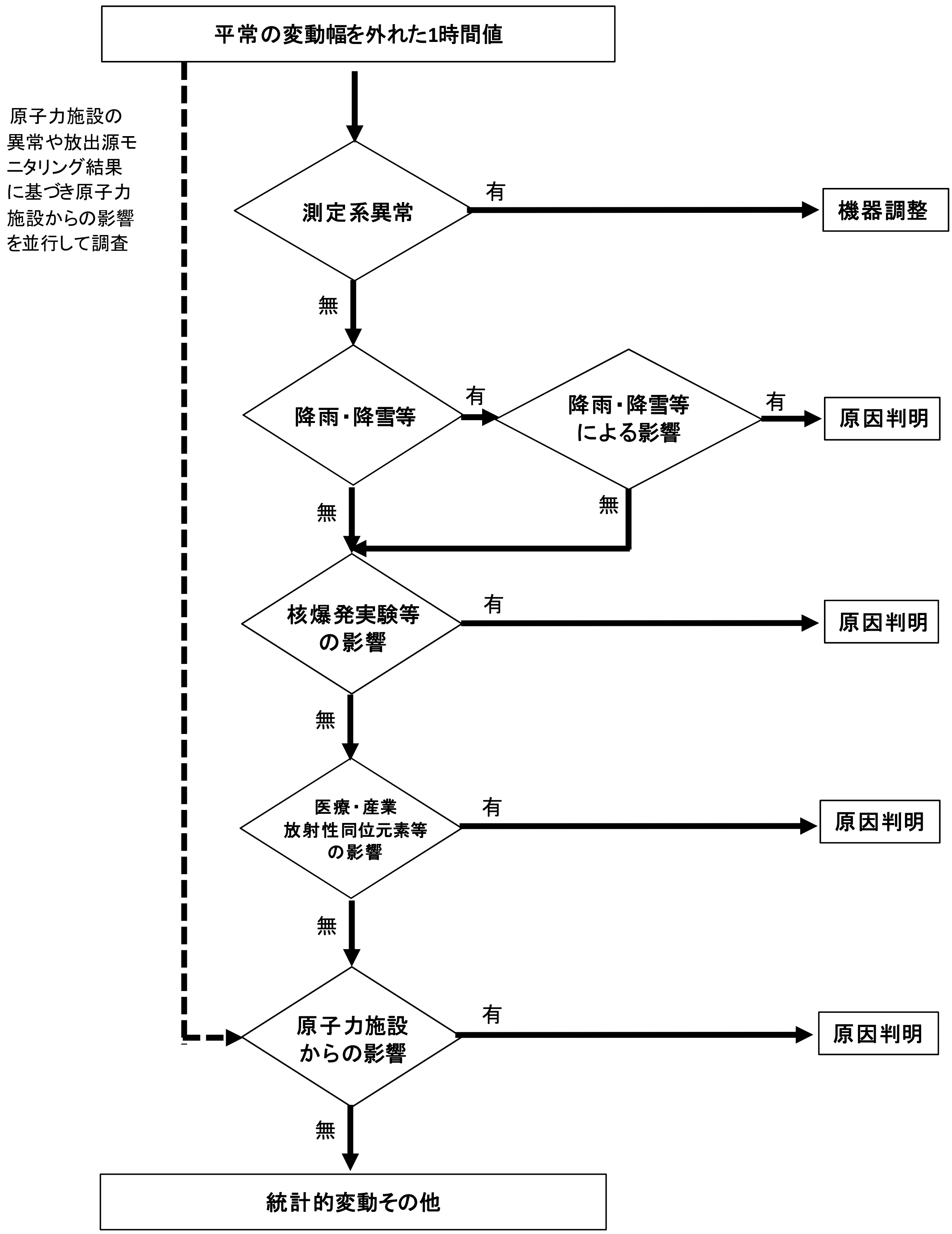
２．結果

この事象は、気象状況、NaI 計数比、スペクトルおよび線量率記録計の値の状況から、雷雲活動に起因するものであると考えられる。

注）NaI 計数比とは、NaI 検出器の持つガンマ線エネルギー依存性（１計数に相当する線量率がガンマ線エネルギーにより異なる性質）を補償するための波高弁別バイアス変調（DBM)回路の入力計数と出力計数の比を表しています。一般に、NaI 計数比が高いほど入射ガンマ線エネルギーが高いことを示します。発電所からの人工放射性核種のガンマ線や核医学診断のＲＩ投与患者の影響による放射線の平均エネルギーは、一般にはバックグランドの自然放射線核種に比べ低いものと考えられ、検出器が人工放射性核種の影響を受けると、ガンマ線の平均エネルギーは低くなり、計数比も低下します。また、雨の影響を受けた場合は、バックグランドのガンマ線平均エネルギーより高いため、計数比は一般には上昇します。

６．空間放射線量率が平常の変動幅を超過した場合の原因究明フローチャート

空間放射線量率２分間値が平常の変動幅を超過した場合、気象の状況や入射γ線エネルギーの解析結果、線量率の変動パターン、局舎設置のカメラ映像、発電所情報などを調査し、以下のフローチャート（「環境放射線モニタリング指針」平成 20 年 3 月原子力安全委員会）を参考に原因究明を行う。



用語の解説

（1）「平常の変動幅」について

「平常の変動幅」については、「環境放射線モニタリングに関する指針」（原子力安全委員会）において「測定条件等が良く管理されており、かつ原子力施設が平常運転を続けている限り、測定値の変動はある幅の中に納まるはずであり、これを「平常の変動幅」と呼ぶことにする。」と規定されている。

本技術会は測定項目別の「平常の変動幅」を指針に準拠し下表のとおり定めた。

なお、測定値が「平常の変動幅」を外れた場合はその原因を調査している。

測定項目別「平常の変動幅」

調査項目	平常の変動幅	更新等
空間放射線の積算線量	前年度までの５年間の最小値から最大値までの範囲とする。	年度毎に更新
モニタリングポストによる空間放射線量率	前年度までの２年間以上（５年間を上限とする）の全データから求めた累積相対度数分布の（平均値±３×標準偏差）相当の範囲とする。	年度毎に更新
地表面における人工放射能面密度	前年度までの５年間の最小値から最大値までの範囲とする。	年度毎に更新
環境試料中の放射能	前年度までの 10 年間の最小値から最大値までの範囲とする。 ただし、ガンマ線スペクトロメトリー対象核種については福島第１原子力発電所事故の影響があったと思われる平成 23，24 年度の値を除く前年度までの 10 年間を対象としている。	年度毎に更新

（2）「検出下限値」について

環境試料中の放射能の検出下限値は標準偏差の 3 倍とする。

本報告書では「検出下限値未満」を「ND」と表記する。

（３）環境放射線調査関係

【あ】

ＲＰＬＤ（RadioPhotoLuminescence glass Dosimeter の略、蛍光ガラス線量計）

銀活性化リン酸塩ガラスなどの物質は、放射線を照射した後に紫外線レーザを照射すると、放射線量に比例して発光する性質を有する。このような性質を利用した線量計をＲＰＬＤという。

α線、β線、γ線

α線は、原子核から飛び出した陽子２個と中性子２個が組み合わさった粒子（Ｈｅ（ヘリウム）の原子核）である。α線は物質を透過する力が弱く、皮膚の表面や薄い紙１枚程度で止める（遮蔽する）ことができるが、強い電離作用がある。

β線は、原子核から飛び出した高速の電子である。β線の物質を透過する力はα線の約１００倍であり、皮膚の表面から数ｍｍの深さまで到達する。薄いアルミニウム板などで止める（遮蔽する）ことができる。

γ線は電磁波であり、励起状態にある原子核が安定状態になる際に放出される。γ線の物質を透過する力はβ線より強く、身体の深部にまで到達する。鉛やコンクリートなどで止める（遮蔽する）ことができる。

in-situ 測定

「現場での測定」を意味する。本報告書においては、可搬型ゲルマニウム半導体検出器を環境中に運搬し、現場においてγ線スペクトロメトリーを行うことを指す。

液体シンチレーション測定

環境試料中の放射性核種を測定するために、測定試料を液体発光物質（液体シンチレータ）に溶かし、試料が出す放射線が発光物質に衝突して発する光を測定して、放射性核種の分析を行うことがある。これを液体シンチレーション測定という。

^{3}Ｈ（トリチウム）は液体シンチレーション測定を用いて放射能を測定している。

【か】

核種分析

ほとんどの放射性核種は固有のエネルギーを有するγ線等の放射線を放出しているため、物質から放出される放射線のエネルギーとその放出量を測定することによって、放射性核種がどれだけ含まれているかを知ることができる。このようにして、物質に含まれる放射性核種の種類及び放射能を分析することを核種分析という。

環境試料中の放射能

放射性核種の分布や変動の程度を把握するために、一般環境に存在するものを採取し、その放射能分析を行っている。現在のところ、このような環境試料としては、浮遊塵、植物（松葉）、農畜産物、海産生物、陸水、海水、陸土、海底土等がある。

測定結果は試料によって、試料の単位体積あたりの放射能（μＢｑ／ｍ^{3}、ｍ　Ｂｑ／ｌ）、単位面積あたりの放射能（ｋＢｑ／ｍ^{2}）又は単位質量あたりの放射能（Ｂｑ／ｋｇ）で表している（μ（マイクロ）は１００万分の１、ｍ（ミリ）は千分の１、ｋ（キロ）は千倍）。

γ線スペクトロメトリー（γ線分光分析）

γ線スペクトロメータを用いてγ線のエネルギースペクトルの測定を行い、得られたスペクトルを解析することによって、試料に含まれる放射性核種の種類及び放射能の分析を行うことをγ線スペクトロメトリー（γ線分光分析）という。

国際放射線防護委員会（ＩＣＲＰ）

１９２８年に設立された国際Ｘ線・ラジウム防護委員会を継承して設立された国際的な専門家の委員会であり、１９５０年から放射線防護に関する国際的な基準を勧告してきた。最初の勧告（Publication　１）は１９５８年に出されている。

この勧告は拘束力を持つものではないが、国際機関および各国の法律制定に大きな影響を与えている。世界の放射線防護はＩＣＲＰの勧告に基づいて実施されており、日本の放射線防護に関係する法令もＩＣＲＰの勧告を国内で審議のうえ採用している。

【さ】

積算線量（空間放射線積算線量）

ある地点で一定期間にわたって測定された空間放射線量の積算量をいう。放射線量は物質に吸収されたエネルギーで表す。物質１ｋｇあたり１Ｊ（ジュール）のエネルギー吸収をもたらす放射線量を１Ｇｙ（グレイ）とする。ＲＰＬＤ（蛍光ガラス線量計）による測定の場合、同一地点で約３ヶ月間測定した値を９０日間の値に換算して、ｍＧｙ（ミリグレイ）／９０日で表している（ミリは千分の１）。

線量限度

放射線防護の目的のために設定された放射線被ばくの限度のことを指す。放射線が人体に及ぼす確定的影響を防止し、確率的影響を容認できるレベルに制限するために設定されている。

日本では、法令によって自然放射線と医療放射線を除いて、職業人に対して１００ｍＳｖ／５年かつ５０ｍＳｖ／年、一般公衆に対して１ｍＳｖ／年と定めている。

線量率（空間放射線量率）

単位時間あたりの空間放射線量をいう。本報告書では、これを１時間あたりの空間放射線量であるｎＧｙ（ナノグレイ）／ｈで表している（ナノは１０億分の１）。

【た】

ＴＬＤ（Thermo Luminescence Dosimeter の略、熱ルミネセンス線量計）

$CaSO_4$（硫酸カルシウム）やＬｉＦ（フッ化リチウム）などの物質は、放射線を照射した後加熱すると発光する性質を有する。この性質を利用した線量計をＴＬＤという。

島根県では、硫酸カルシウムにツリウムを添加したもの（$CaSO_4$：Ｔｍ）をＴＬＤ素子として使用している。

【は】

平常の変動幅

測定条件、気象状態や自然環境などによって変動する測定値について、その変動する原因を調査した方がよいかどうかのふるい分けをする大まかなレベルのことをいう。

この範囲は、過去のデータを統計処理して求めたものであり、範囲をはずれた測定値については原因調査を行い、原子力発電所の影響の有無を確認する。

なお、この範囲は、人体に影響を生じるレベルよりはるかに低い値であり、人体への影響を評価するためのものではない。

放射化学分析

環境試料中の放射性核種を測定するために、適当な化学的方法により元素の分離・精製を行い、その中に含まれる放射性核種の種類あるいは放射能量を求めることを放射化学分析という。

^{90}Ｓｒ（ストロンチウム９０）は放射化学分析により定量を行っている。

放射性核種

放射能をもつ同位元素を放射性核種といい、放射性同位元素といってもよい。例えば天然に存在する原子番号１９のカリウムは質量数３９のＫ－３９、質量数４０のＫ－４０、質量数４１のＫ－４１の３種類がある。このうちＫ－３９とＫ－４１は放射能をもたないので安定核種とよぶが、Ｋ－４０は放射能をもつので放射性核種という。

放射線

空間を伝播、移動するエネルギーの流れで、このうち電離作用をもったものをいう。代表的なものに、α（アルファ）線、β（ベータ）線、γ（ガンマ）線、Ｘ（エックス）線などがある。

放射能と混同して使われることがあるが、異なるものである。

放射能

原子核が不安定であるために壊変し、α線やβ線、またはγ線やＸ線等の放射線を放出する性質またはその壊変の起きやすさをいう。

放射能（の強さ）は単位時間における壊変数で表し、Ｂｑ（ベクレル）を単位とする。１秒間に１個の原子核が壊変する物質の放射能（の強さ）は１Ｂｑであるという。

【ま】

面密度

陸土試料などについて、単位質量あたりの放射能を単位面積あたりの放射能に換算した値。単位は kBq/m^2 など。

モニタリングカー

空間放射線量率計などの測定装置を備えていて、空間放射線などを移動測定することのできる車をいう。

モニタリングポスト

空間放射線量率を自動連続測定する装置を備えた野外測定設備をいう。なお、空間放射線量率計に加えて気象観測装置なども備えている設備のことをモニタリングステーションと呼んでいる。

【や】

預託実効線量

人体組織に対する放射線の影響は、放射線の種類やエネルギーにより異なるため、これを共通の尺度で評価するために使う量を等価線量という。これは物質が単位質量あたりに吸収する放射線のエネルギー（単位：Ｇｙ）に換算係数（放射線の種類やエネルギーにより異なる）を乗じたものであり、単位はＳｖ（シーベルト）である。

体内に取り込まれた放射性核種からの被ばく（内部被ばく）の場合、体外に排泄されるまで、または崩壊によって減衰するまで被ばくが続く。このことを考慮して求めた５０年間（成人の場合）にわたる等価線量の積分値を預託等価線量という。

人体に対する放射線の影響は被ばくする組織によって異なっているため、組織ごとの影響を共通の尺度で評価する必要がある。この目的に使うため、各組織ごとの預託等価線量に荷重係数（W_T）を乗じて合計した量を預託実効線量としている。

（参考）

確率的影響、確定的影響

放射線の被ばくにより生じる影響で、影響の程度は線量に依存しないが、影響が発生する確率と線量との間にはしきい値（それ以下の線量では影響が現れないとされる値）のない比例関係が存在することを確率的影響という。例えば、被ばくした人の子孫に現れる遺伝的影響ならびに被ばくした人に現れる身体的影響のうちの発ガンがこれに当たる。

これに対して、その発生にしきい値線量があり、しきい値以下の線量では影響が現れず、影響の程度が線量に比例すると考えられるものを確定的影響という。例えば、放射線被ばくに起因する皮膚の障害、白内障、不妊などがこれに当たる。

本書は平成３０年度放射線監視等交付金事業により作成しました。